# 京城日報

九月十一日夕刊（朝夕併せて八頁）

## 烏蘇里方面戰報

### △陸戰隊上陸

ニコラエスク赤衛軍解散

黑龍江口にありし我海軍は十日ニコラエスクに陸戰隊を上陸せしめ同地赤衛軍を解散せしめたり（十日午後八時哈爾賓發本社特派記者特電）

### △敵砲艦二隻鹵獲

十二師團司令部ハ市到着

我軍は七日ハバロフスクにてブラゴエチエンスクより下江し來れる敵の砲艦二隻を鹵獲せり尚ほ第十二師團司令部は十日ハ市に到着せり（本社特派記者哈爾賓發電）

### △支兵北滿派遣

某所着電＝ブラゴエチエンスク方面の形勢切迫せるより支那は更に北滿に軍隊を派遣することに決し取敢ず齊々哈爾より一部隊を一兩日中に黑河に派遣すべしと（東京特電）

## 滿洲里方面戰報

### △我軍チタ著

後貝加爾州に進入せし我軍の一部は八日チタに到著せり住民簞食壺漿我軍を迎ふとの報あり（本社特派記者哈爾賓發電）

### ◇獨芬蘭軍隊支配

獨逸及び芬蘭は同盟條約を締結し芬蘭の軍隊は悉く獨墺兩國の支配下に置かるゝことゝなれり（ストックホルム電報）

### ◇英佛兩軍優勝

佛軍はテルグニールの接續點を占領しサンカタン及びラオン間の交通を切斷し今やハムを踰ねて進出しサンいシモンに接近しつゝあり尚ヘーグ元帥公報に據れば英軍はハンクールを占領せり（香港電報）

### ◇潛艇戰繼續聲明

獨の慣用手段＝國論緩和の爲め

獨逸は潛航艇戰を今後一層猛烈に繼續すべき旨聲明したるが這は戰況の自國に不利となるや潛航艇戰を吹聽するは獨逸の慣用手段にて今や國内講和熱勃興し西部戰況不利なるより國論緩和と聯合國威嚇の爲め斯かる聲明を爲せるものなり而して英、蘭海峽は被害尠く地中海のみに限局され居るも此方面は聯合艦隊にて完全に防備し又獨逸にては潛水艇乘組員の謀叛突發し叛旗を翻し居れば差したる効果なかる可しと（米海軍當局談＝東京特電）

### ◇獨批評家戰局評

獨逸の有名なる軍事批評家フオン、アルデン將軍は伯林ターゲブラット紙上にて現下の戰局を批評して曰く『獨軍は冬季に入るに先ち去る三月二十一日に於ける戰線の後方に退却するの必要あり』と（アムステルダム電報）

### ◇獨逸民衆憂懼

獨逸の諸新聞は今や一般民衆が漸く憂懼の色あるを報ぜり（アムステルダム電報）

### ◇福州廈門危殆

＝我陸戰隊上陸＝

福州、廈門は危殆に陥れるより永安號は去る八日廈門に急航し同地に若干の陸戰隊を上陸せしめたるが我○○艦隊より驅逐艦○○福州に急航せしめ陸戰隊を上陸し我領事館及び居留民保護の任に當りつゝあり（北京特電）

### ◇曹錕形勢觀望

保定來電＝曹錕氏は直隷兵を保定（直隷省の西部京漢鐵道線に沿ひ山西、河南への要路）に集中し形勢觀望中なるが態度未決定なる間は同地に止るべし（北京電報）

### ◇水野内相訓令

時局柄各地方長官に對し

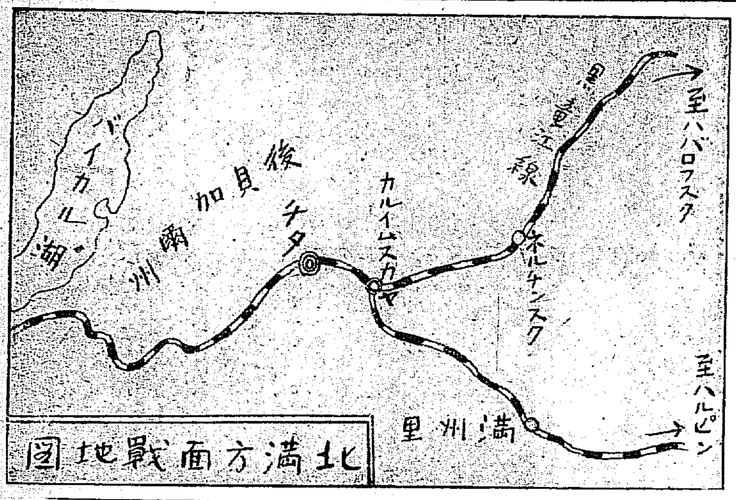
水野内相は十日正午各地方長官に對し左の如く訓令せり（東京特電）

今次滿蒙出兵の目的は曩に政府に於て宣明せる如く日本帝國は既に實戰の局面に參與しつゝあり此戰果の關する所極めて大にして國運の將來に影響する所更に至重なり從つて事苟くも軍事用兵の義務と緊密なる關係を有する召集徵發輸送等に就ては最も敏活にして且つ的確なる努力を爲すと共に更に出兵後の家族遺族に對する慰藉及び義務の補助並に一般士氣の鼓舞振作に努め以て後顧の憂ひ無からしむるは刻下極めて緊急の事なりとす今や外征の將卒は異域の氣候風土と闘ひ身を砲火に暴露して一意死國の義務を盡しつゝあり此の時に於て内を守るの國民は深く其の勞苦を念ひ緊張せる氣分を以て職務に力行克く平時に倍するの勤勞に堪へ勞務に從ひ在外將卒の後援たる勇忠烈と相俟つて國家の擁護に任ずるの覺悟なかるべからず地方當局は宜しく此の趣旨を諭し一般に訓諭し此の重要なる時局に處して克く民心の歸趨を一にし標的を同じうせしむるの措置を誤らざらんことを期すべし

### ◇出征兵士 御軫念

上原總長伏奏

畏き邊にては西伯利出征兵士の勞苦を思召され種々御軫念遊ばされ過日上原參謀總長を召され防寒具等の事に就き御下問されたるが十日上原總長は參内し具に伏奏する處ありたり（東京特電）




### ◇米價漸落傾向

政府の内地米價下落價格發表以來米價は漸落の傾向を示し殊に今年の米作は頗る順調に經過し又二百二十日の天候も無事に經過したるより新米は十一月渡し二十六圓位にて取引の商談成立しつゝあるが此の分にては端境も無事に經過の見込みなり（東京特電）

### ◇杉野副領事

哈市到著

イルクツクを引揚げたる杉野副領事は書記生二名と共に八日哈爾賓に到著せり（哈爾賓電報）

### ◇德川公歡見合

德川貴族院議長は來る十四日東京出發支那漫遊の途に上る豫定なりしが時局關係及び夫人病氣の爲め見合はすことゝなりたり尤も夫人は目下輕微なる感冒に罹り居れるのみにて格別憂慮すべき程の容態に非ずと（東京特電）

### ◇高島師團長著淸

高島第十九師團長一行は十一日午前十時來淸鷄林館一泊の上十二日朝會寧に向ふべし（淸津特電）

### ◎總督視學招待

長谷川總督は目下開會中の視學諮問會出席の爲め入京せる各道視學十三名を十三日午後四時三十分京城ホテルに招待し茶菓の饗應をなすべく當日は宇佐美内務部長、關學務局長其他關係各課長各視學官列席すべし

### ◎各道面積順位

朝鮮の面積は土地調査局にて調査の結果一萬四千三百十二方里に確定し各道の面積も既報の如く決定せしが右の結果十三道の面積廣狹の順位は從來に比し左の如く變更する事となれり

確定順位

| 道 | 方里 |
|---|---|
| 咸南 | 二〇七三 |
| 平北 | 一八四四 |
| 江原 | 一七〇二 |
| 咸北 | 一三一三 |
| 慶北 | 一二三九 |
| 黃海 | 一二三四 |
| 平南 | 一〇八四 |
| 慶南 | 九六七 |
| 全南 | 九〇〇 |
| 京畿 | 八三四 |
| 全北 | 五五七 |
| 忠南 | 五二五 |
| 忠北 | 四八〇 |

從來順位

| 道 | 方里 |
|---|---|
| 咸北 | 一七〇〇 |
| 江原 | 一七二一 |
| 咸南 | 一六七一 |
| 平北 | 一三六六 |
| 平南 | 一一六四 |
| 黃海 | 一三〇三 |
| 慶北 | 一三〇三 |
| 慶南 | 一〇一三 |
| 京畿 | 八三三 |
| 全南 | 七六三 |
| 忠南 | 五五三 |
| 全北 | 五一四 |
| 忠北 | 四九五 |

則ち從來面積に於て首位と稱せられたる咸鏡北道は四百餘方里の減少によつて第四位に落ち第三位の咸鏡南道は同じく四百餘方里の增加により第一位に立つに至れるが兩道共に其面積を基幹として算出せる諸統計は面積二割五分強の增減を來せる關係上甚だしき相違を來せる譯なり其他は從來の第四位の平北が第二位となり第五位の平南が第七位に落ち第十位の全南が八位に上れるが面積に於いて大差を來せりといふべく自余の各道は [illegible]

### ◇臨時貨列運轉

京城管理局にては十二日より當分の間京城安東間に於いて左記の如く臨時貨物列車の運轉をなす事となりたり

大田大邱間▲汶山南大門間▲汶浦新幕間▲新幕平壤間▲石下安東間▲馬洞新幕間▲安東定州間

### ◇耕地面積新定

各道の全面積決定と同時に調査中なりし各道の田畑耕地も近く決定すべきが從來の調査は著しき相違を來す由にて慈いて米豆麥等反當り收穫高は田地に於ても少き關係上從來の面積調査に著しき誤謬なかりしやうなり

### ◎各銀行の一致

米穀金融問題

道内各銀行の米穀に對する貸附方針は本紙屢報の如く朝鮮銀行にて先づ一般の米穀金融に消極方針を執る事と爲し需米の買附には積極的援助をなす事に決定し前週の京城組合銀行會議にて更に各銀行共略同一の調子をとるに一致せしがその後銀行集會所より各銀行に前記の趣旨を迥文として差し廻したれば何れも異議なき事となり居り又地方農銀には當局より同樣趣旨の通告を發し居れるに付全鮮の金融機關は何れも同一の步調にて米穀金融に臨む事となり居れり

### ◎東拓米と軍需

東洋拓殖會社の所有米約八千餘石中五千石は米價調節を意味する殖産局の廉價米に提供せしが殘餘の三千餘石は全部朝鮮物産組合の手に引渡し軍需米に賣却せりと

### ◎農銀打合終了

殖産銀行諮問役賀中村、野坂の三氏並に櫻井仁川稅關長と各農銀支配人の事務打合せは十一日午前十時より漢湖農銀樓上に於て開催したるが午前中にて終了以上を以て散會したり尙打合せ事項は農銀に [illegible]

### ◇西伯利政府連繫

＝唯中心人物に缺如＝

某所着電＝西伯利チエック・スラヴアック軍司令官ヂートリックス將軍は中部西伯利軍司令官ガイダン將軍と會見せるがセミョノフ隊長は目下チタにありホルワット將軍も之れに參加し會議を開く可しと又西伯利政府外相デルベルがオムスクに赴けるはヴオドフスキー政府と連繫を圖る爲めなりとの說あり要するに將來總ての政府連繫せんとするもの、如くなるも中心人物に缺如たるの觀あり（東京特電）

### ◎鮮殖局長後任

朝鮮殖産銀行理事長中村光吉氏は屢報の如く近く朝鮮殖産銀行理事に就任する事に内定し居れるが庶務局長の後任は何人がこれを襲ふべきかに付某消息通の談に曰く候補者としては秘書役長飯泉幹太、大阪支店長掛井正治、仁川阿部秀太郎の三氏並に内地副總支配人佐藤得四郎氏等の噂に上り居れるが飯泉氏阿部氏佐藤氏は倶に現地位を去り難き事情あり多分掛井大阪支店長の昇進就任を見、龜島仁川店長の大阪轉任となるべし若し然らざれば龜島氏の局長榮轉を見ずや兩氏共に事情許さゞれば飯泉氏にお鉢は廻らざるか氏は帝大出身も古く庶務課長國事課長を歷任し庶務局の事務には精通し居れり

### ▲遠山氏の進退

漢湖農銀支配人遠山熙氏は近く同銀を辭する事となれるが氏は某大銀行に入るやの說信ずべき筋より出で居りしも又種の事情と氏の閱歷に格は蛟龍の說を否認せしめ居れり又氏が以前關係せし朝鮮商銀に復歸すべしとの說は全く確報にて結局氏は遠からず内地に歸還し新なる方面に活動すべしと聞く

### ◎商議聯合會提出議案（二）

#### △元山提出

一、平元鐵道急設に關する件
一、漁網漁具及び其他工業用機具類免稅方請願に關する件

#### △釜山提出

一、鐵道輸送力缺陥補充の爲め對阪神航路充實の施設に付請願の件
一、上海航路開始に付請願の件
一、朝鮮商業會議所令の會議所事務範圍に付請願の件
一、全國商業會議所聯合會に毎會朝鮮代表委員出席の件

#### △仁川提出

一、海陸聯絡上左の如く輸送系統を確立し産業の發達を保護せらるゝ事
（一）滿鮮線貨物はなるべく大連港に
（二）安東線貨物は一部及滿洲各地の貨物にして内地直航す港灣に直送すべきものは主として沿岸各港灣に（三）其他の貨物乃ち内地に至り更に鐵道便を利用せざるべからざる地點に輸送を要するものは之を各港に直送す
一、鐵道運賃に根本的改善を加へ輸送の停滯を矯正すること
一、一般物の種類に依る區々の運賃制を改善し一定の基準率に依り運賃を定むること（二）距離遞減率に依りて大改正を加へ〔殊に現行運賃制を改正すること〕（三）遠距離貨物の運賃を現行の半額以下に低減すること（三）現行鐵道運賃に適應する程度に於て相當改正を加ふること
一、安東稅關に於ける輸入出申告書を日本文に認めしむること
一、輸移出入貨物の包裝改良を獎勵し之が實行を期すること

#### △京城提出

一、朝鮮商業會議所令を改正し朝鮮商業會議所聯合會へ提出せんとする議案
一、安東縣領事及び安東縣商業會議所より當日商業會議所聯合會に提出すべき議案
一、滿鮮鐵道の取扱制度を統一要望の件

#### △釜山提出

一、安東當日西海關長に日本人を任用するの件

以上の件に付ては何れも鮮滿共通の關係を有す問題なるを以て鮮滿商業會議所聯合會に於ても之が協議方同會議所より希望ありたり

#### 建議書

一、滿鮮連絡長距離電話の架設に關し當局官憲に要請する件
二、支那（若くは滿洲）に於ける度量衡を統一すべく我當局官憲より支那當局者へ交渉する件（完）

### ◎金融組合近況

京畿道管内水原地方金融組合外二十三組合に於ける七月末現在調査狀況を聞くに組合員數一萬一千百五十八人現金一萬零六百五十圓利益金一萬七千百九十六圓にして之を前年同期に比すれば組合員數に於て一千八百七十五人を增加し現金に於て八百三十二圓利益金に於て一萬三千七百六十五圓の減少を示せり而して其の貯蓄及び貸付は左の如しと

▲資產之部

▲預込金 資金七萬六千四百二圓▲貸付金三十四萬四千八百四十五▲土地建物其他の所有物六千五百九十七圓▲農銀代理貸付六萬六千六百七十五圓▲預勘定二千二百圓▲預り金八萬八千七百七十六圓▲現金一萬零六百五十六圓▲損失金二萬七千九百 圓▲合計六十八萬一千三百十八圓

▲負債之部

▲出資金二十一萬八千九百十圓▲準備金十四萬八千八百二十圓▲補助準備金四萬七千四十一圓▲特別準備金七千六百二十圓▲借入金七萬一千二百五十四圓▲預り金四萬一千四百圓▲朝鮮銀行借入金一千六百七十七圓▲雜勘定六萬八千九百六十圓▲利益金一萬七千百九十六圓▲合計六十八萬一千三百十八圓

### ◎傳習生養成終了

本年四月始めて京城郵便局に於て開始せし通信別科傳習生の養成は本月十日を以て終了し成歡、平澤、溫泉里、鳥致院、京城明治町、同本町二丁目、興德、安城各郵便所より撰出に係る内地人男子六名女子一名朝鮮人男子四名計十二名に對し同日卒業證書を授與したるが右卒業生は之より各郵便所に配置さるゝ主として電氣通信の業務に從事すべしと

### ◎沿線通學生便乘

京管局にては京釜京義本線の列車運轉時刻變更せしを以て沿線通學兒童の爲め特に便宜を計るべく去る國間に於て客車其他を增結專ら其便乘に力めつゝある由なるが時に依りては始發驛に於て右增結を見合すこともある可しと

大邱大田▲大邱大田▲南大門大田▲開城新幕▲西部平壤▲平壤龍岡▲定州等（京仁線にても貨車列車に便）

### ◎各道視學々事觀察

各道視學十三名は三組に分かれ上田視學官 [illegible]

### ◎忘機吟社例會

忘機吟社例會は來る十九日（木曜）午後五時より太平町大垣金陵翁邸に於て開催すべく當日の課題左の如し

中秋弄月（聲韻、櫻、秋、流、州）

### ◎西村氏別宴

京城一流の支配人が催す西村氏の爲京城組合銀行集會所にては十二日夜千代本にて別宴を張る由

### 人事消息

▲富山縣視察團一行 十日京城市内を視察し十一日仁川に赴き同地視察の上一旦歸京夜行にて釜山に向ふ筈
▲永田諸一氏（朝鮮總督府統計主任）十日入京十一日午前總督府を訪問統計事務に關する調査の爲め打合せを爲す
▲藤田彬直氏（明石町千代本重役）十一日朝入京天眞樓へ
▲平井鶴眠（營林廠經理所長）巡查募集の爲め内地に出張中の處十日歸任
▲中觀學事阿部氏は視學の案内にて京城公立高普等學校を視察して十日午前中に京城中學校を五校を視察したり

## 茶前酒後

◆支那にては近代、謙讓を美德とせず、習慣當然と誤解せるものゝ如し。徐世昌翁が、大總統に當選しながら、一應辭退せしも、此の例に倣へるものか。やがて然らば著任仕まつるべし。支那政局の大暗礁は、總統問題に非ず、副總統問題也。曹錕の如き、部下を保定に集中して、徐ろに天下を睥睨する處は物凄し。

◆露國政府は、露國の過激派政府員を目して、國際的匪徒と宣告すべしと。彼等も遂に、海賊扱ひに遭ふ事となる。過激派政府員が匪徒ならば、過激派は、國際的暴徒也。而して國際的匪徒の大なるものは、露國過激派よりも、獨逸の主戰派也。

◆故伊外侯の愛婿、[illegible]の名は、一時世人を驚動させたる醜聞からずと傳へらる。才八郎氏の [illegible]も、回顧すれば、業に既に [illegible] の夢の跡。强弩の末は、竟に魯縞を穿つ能はざるの、嘆なきに非ず。

◆何も自樣に依り、取樣に由つては、善變化して、好漢となる事あり。全南莞島の富豪、金某は、十數萬圓の財産を盜賊に襲はるや、俄に發心して、全財産六十萬圓を、一同に分配せり。之が内地の事ならば、時には水滸にもせず、諸方行脚と云ふ芝居もの也。其發心の心根は知らずと云へども、先づ以て安全第一を理想とする人なるべし。

◆米價騰貴にて、窮民の米に對する不安は、大分解脫せしもの、如し。定めて寂然たるべし。雖も、最う一歩を進めて、日用物品の騰貴を抑止せば、更に生活の不安を脫すべし。北滿洲にては、豆腐と油揚の騰貴を抑止せり。是、時節柄好き思ひ付也。各地方に於ても、之を學びては奈何。如何に商人たりとて、唯上る一方が能事にも非ざるべし。

**京城水原間貸切自働車**

今回京城水原間に定期往復の時刻變更の爲め水原方面旅客の便宜を計り京水原間を往復自動車にて運轉御相談に預り申候間御希望の御客樣は電話一、六四〇番へ御申越相願度候

大正七年九月十一日

京城黃金町一丁目　京南自働車商會　電話一六四〇番

**正米市場**來る十四日より開市仕候

京城府南大門市場（京銀倉庫前）　京城穀物商組合　電話一六四六番

◆サッポロビール第一回懸賞廣告意匠應募圖案第六等當選

應募者　京城黃金町二丁目二五九　山本利孝君

**鮮松原木角**

長一間以上五間迄　角尺以上二尺迄
品質良　造材正　鴨綠江材以上の好評を受く
續々入荷薄利にて商談可仕候

材木商　京城古市町　熊野商會　電話長一八二番　振替貯金口座一、三八五番

# 西伯利従軍記

## ▽野戰病院を訪ふ

### 風邪や下痢の病兵が多い

『命懸けの時は何を喰つても大丈夫病氣するのはグニヤ〳〵しチヨルからだ』と元氣の好い特務曹長

敵は赤十字でも何でも喰つ

從軍記者 金谷眞

身體共方面に進んだ我軍の最前線にある病院はシヤコフカ驛の第一野戰病院である、病院は驛の東方修道院の分院構内に設けられて主として傷病兵のみを收容して居る九月一日記者はシヤコフカ驛の雨を冒して病院に訪ず途すがら不圖

### 髪の長い正教の僧侶に出逢

つた、案内してやらうと云ふ事に一緒に往けば向ふの森蔭に金色の光る寺の尖塔と日の丸の國旗と赤十字旗が見ゆる門を入るとお寺の前の天幕内に主計殿が居つて住ひらしい家には病兵がだいぶ收容されてあつた、折柄兵士の世話に多忙であつたらしい三笠軍醫の人に刺を通ずると『ヤア、京城日報の方か、自分は以前大漢病院に居つて森安博士やその他の人に知己が多い、奧田君は相變らず無事ですか』このとにすつかり京城のはなしさなる、病兵は如何ですと訊くと『此處には盲腸炎と腸過敏劑の他殘りは殆んど病兵ばかり、中には行軍の爲めに足の豆くひや怪我人などもありますが

### 多くは風邪や下痢患者です

何分此の附近の泥水では下痢をおこすも無理はない、今日などは雨の雨水をためて使つてるが這麼不自由な土地も稀らしいですな、民家はなし井戸はなし、たまにあつても水量は極めて乏しいやうですな、これぢやあ滿洲の方が遙にましですよ、第一シヤコフカあたりも井戸を掘ると宜いのだが濕地の爲になか〳〵深く掘らなければ水が無いと云ふんです、それにみんな前進々々ですからな、這んな處ころにグズ〳〵しようとは誰も思ひません、その他氣候が大陸的氣候の爲めに注意せんとやられますな何分

### 晝間は夏で夜になると秋に

なるんですからな……マア貴下方も用心するがよろしい』この御注意であつた、歸りに此處の特務曹長殿に逢つた、曰く『なあに命がけの時なら泥水を飲まうが何を喰はうが大丈夫です、われ〳〵も今度水がないから溜水を飲んで追撃した、病氣するのはグニヤ〳〵しチヨルからだ……』これはまた猛烈なお元氣、それでも『山田の奴早く癒つて來れりやあよいが……』と慈然とした温情!!! これで日本

『お尋ねの軍は勝てるなと思つた、も一つ自分は看護卒の談を記したい』

### 此の腕の赤十字ですか……

『イヤ〳〵敵の奴は赤十字でも何でも喰つさうです、現に我軍の看護卒がやられました、何でも敵は正當で勝てぬから井戸の中に毒藥を投げ込んだり黴菌を撒布て逃るさうです、そして軍醫を施せば兵を二三百人殺すに同じだといつてる相であります』このはなし、元氣な人は前線に後送されるが一部負傷したものはニコリスクの病院に收容される(シヤコフカにて)

## ◎戰勝を祈る 三鞭の杯!!!

### 三師團○○部の龍山著

北滿の野に雄飛すべき濃尾健兒の師たる第三師團○○部は初秋の曉風冷やかに征衣の袂を吹く○日午前五時十分著同六時十二分發の列車で龍山通過北行した定刻前まだ全く明けやらぬ四時前後から歡送迎のため闇を衝いて龍山驛に集まつた者は軍人側では總督代理として村田少將、同釜居海軍武官、宇都宮軍司令官、兒島參謀長、市川軍參謀長、芳賀軍醫總監、佐藤軍醫監、廣瀬主計監及び歩兵第七十七八兩聯隊長其他上長官、

★文官側では

國分、宇佐美、鈴木の各部長官、松永道長官、關屋學務局長、豐永中央試驗場長、金谷府尹並に各中等學校長、小學校長、民間側では片山鮮銀理事、同行員を代表せる不破秘書役、川上東拓理事、馬詰東亞、松崎朝鮮、韓淡銀、中村京銀、釘本商議副會頭その他官民有志赤愛會員在郷軍人團、京城中學、同高等普通學校生徒等

★無慮五千名

プラットホーム前に整列した學校生徒の熱狂的の萬歳聲裡に將星數多を乘せた同列車が著くと節色に納を染めた細身の軍刀の柄を握つた○○○長が先づ降り立ち『ヤア、お目出度う』と眞先きに進み出た宇都宮軍司令官と固い握手を交換した後兒島、市川兩將軍その他出迎への官民に『早朝から出迎へ有難う御座います』と次から次へと

★差出す名刺

を手に取つては傍の副官に渡しながら鄭重に答禮しつつ嚢候と共に待合室に急ぐ驛長宗横の貴賓待合室では副官をも遠ざけ宇都宮中將と額を突き合せて密談に十數分を費し、それが濟むと將校待合所で立食に移る主客の席定まるや宇都宮軍司令官が

★三鞭の杯を

擧げつゝ『第三師團の戰勝を祈つて萬歳を三唱します』と立つと一同之に和して堂も搖がんばかりに萬歳を唱へこれに對し○○○長は簡單に謝辭を述べて宴に入る、正賓たる○○○長、○○○○長を初め宇都宮、兒島兩將軍、國分、鈴木、松永各長官等が中心となつて出征部隊の將校との間に盛んに歡語笑聲が交換される、宴が果てると貴賓室前の掛椅子に倚つて各

★將軍は氣焔

を揚げる、その中でも宇都宮、○○兩將軍は又しても鼻を捻りつけんばかりにして何やら話してゐる、斯くて到著の際と同じく盛んな歡送を受けて出發したのは午前六時十二分東の空に赤い雲が切れ〳〵に現はれて來た頃であつた

## ▽毒瓦斯より何より 恐しいのは嚴冬將軍

### 軍の行動に支障を來さねば好いが

○○○○○○長談

大庭師團長に刺を通ずれば、將軍は懇懃な態度で『有難う、朝鮮各地の歡迎送は意外に盛んなのに驚いた、就中朝鮮人の牛能や紳士が内地人と共に國旗を打振つて、萬歳! 萬歳! と歡呼したのを見ると時局柄

★國威の發揚

と云ふ事に對して無量の感慨を喚び起さる、兵の健康狀態は至極宜いが、西伯利亞に行つてから、嚴烈な寒氣と闘はねばならぬのが獨逸の毒瓦斯よりも恐ろしい、西伯利亞は十月に入ると急に寒くなり、嚴冬になると、チタ邊ですら

★零下五十度

にもなるのだから、暖國生れの日本軍が凌ぎ得るかどうか心懸りでならぬ、日本馬も赤零下二十度位までは堪へ得ることは經驗されてあるが、零下三四十度の酷寒地では餘程注意しないと凍死するであらうから

★軍の行動の

上に多大の支障を來さねば宜いがとそればかりが心配である』

### ◻觀菊御宴 本年は御中止

赤坂離宮に於て例年十一月に御擧行の觀菊御宴は時局の爲め御中止相成る由漏れ承はる(東京電話)

## ▽一日も早く此 大段平を 振り廻し度い

### ○○參謀曰く

○○部附○○參謀曰く『動員の爲めおそらく新聞も見なかつたので西伯利亞の形勢がどうなつて居るか一向

★お先眞暗

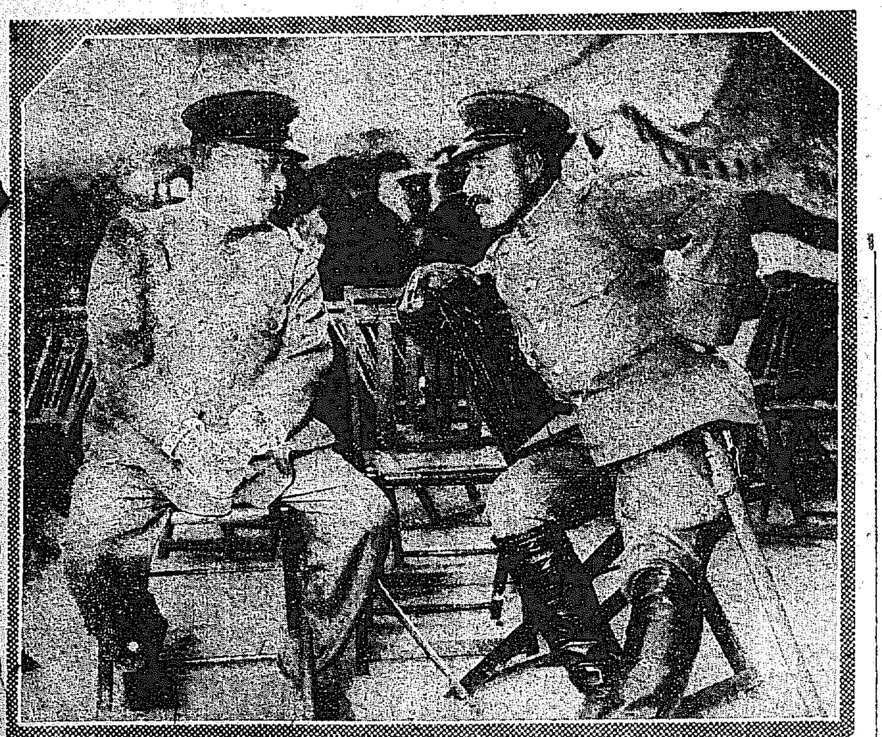
であるが聞く處に依ればハバロフスク方面の敵は悉く潰敗しチタはチエツクに占領されたさうではないか、さう、蒔々遣つゝけて終はれては後から行く吾々の力瘤の遣場がなくなるではないか、滿洲里附近西へは然うかつて、押應ここは我々には

★解らない

が戰ひの遣り所如何に局面が展開するかも測られない出來る事なら一日も早く此の大段平を振り廻し思ふ存分働いて見たい』記者が寫眞をとズを向けると『はははあ戰死したら新聞に出さうつてんだね宜しからう

★大きく撮

つて呉れ給へ名譽の戰死者○○少佐○○○氏なんて出る頃には僕等の屍は西伯利亞の氷の下に埋められて了つてるだらう、あはは……』



★第三師團○○部の通過

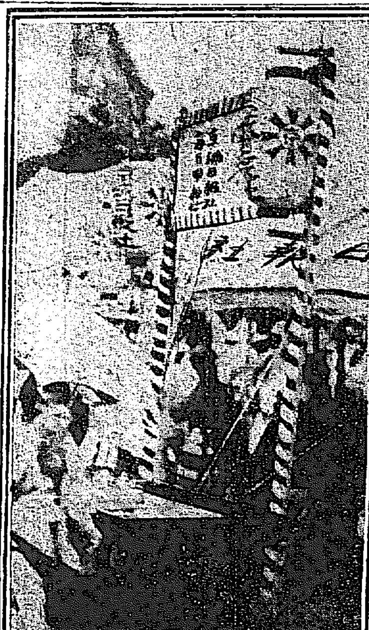
(上)○○將軍(右)宇都宮軍司令官と語る (中)出迎へたる愛國婦人會員 (下)第○○○長○○將軍

### ◎東清罷業と 領事團 本國へ上申

八日哈爾賓聯合國領事團は會議を開き東淸鐵道從業員の同盟罷業は聯合軍々事計畫に支障を與ふるを以て終焉手段に就き各本國政府に上申す可き旨決議せり(哈爾賓電報)

### ◎神保博士 重傷を負ふ 馬に蹴られて

東京帝大理科大學教授理學博士神保小虎氏は秋田にて馬に蹴られて重傷を負へり(東京電報)



我社の出征軍人へ參麥茶接待……龍山驛にて……

## ◎太平洋中の大地震が 仁川の微動計に感じた

### 餘り波動が大きかつたので 完全な記録が出來なかつた

仁川觀測所の微動計は八日午前二時二十分に約三時間餘に亘れる遠地大地震の波動を記録せり其の振動の狀況は午前二時二十分五十八秒に初めて振動を感じ顯著なる初期微動三分五十六秒間繼續の後主要動に移りたるが午前二時二十六分より波動の大いさ二粍以上に達し描針記録紙外に進出する陽の状態約二十八分間繼續し其の間は波動を完全に記録する能はざりしも午後二時五十七分頃よりは振動減退せるを以て明瞭なる波動を記録し振幅は尚ほ零五粍を有せり此後漸次振幅遞減へ午前三時十六分頃よりは終期微動に入り遂に午前五時三十分頃靜止せるが尚本地震の餘震と認むべきもの午前五時三十五分五十七秒三回現出せり以上の記録に據り推算するに震源距離は約二千粍なるを以て右は八日太平洋の父島に海嘯を起せる海底大地震の波動なるべし(仁川觀測所)

### ◎瓜生中尉 進級 金鵄章下賜

西伯利クラエフスキー附近の戰闘に於て名譽の戰傷後終に死亡せる瓜生歩兵中尉は大尉に進級功五級金鵄勳章を下賜されたり(東京電報)

### ◎レーニン 死亡說傳はる

[illegible]よりストツクホルムに著せる米國及び伊太利の通信はレーニンの死去せる事を斷言せり([illegible]電報)

### ◎河内大軍醫の 不仕鱈 遊興中重要書類を盗まる

宮崎縣兒湯郡高鍋町河内艦乘組大軍醫井上重臣氏は德山樓にて河内艦引揚事務從事中遊廓に遊び重要書類と金二百圓を盜まれたるが德山署にて捜査の結果犯人は遊興當夜對手となりし娼妓向井フヂ(二三)なる事判明せり(德山電報)

### ◎二百二十日 も頗る平穩

颱い颱風の中心は昨日以來琉球の遙か南にあつて未だ移動せず停滯して居るらしく見られて居る、朝鮮附近は昨日より今朝にかけ微弱なる低氣壓示す七百九十四粍が通過して日本海にか〻り支那北部に高氣壓が現はれた爲め朝鮮北部及び中部にかけ平壌、龍巖浦、鴨綠江口鴨綠江上流咸鏡南道沿岸に降雨を見たが孰れも十粍以内のもので極めて少量であつた釜山地方は快晴であつたが其他は今朝概ね曇天で頗る平穩であつた當此先此小康な狀態は續くことと思はれる内地も亦朝鮮各地の的確な事情は知る事が出來ないが諸種の關係を綜合して考ふるに至極平穩であつたと思はれる(十一日午後二時半京城測候所談)

▲群山 二百廿日の天候は晴天にして西南の微風あり氣溫八十度なり(群山特電)

▲清津 二百廿日は天氣晴朗(清津特電)

▲馬山 地方二百二十日の前日は晴天無風なり(馬山特電)

▲金州 晴天、無事平穩なり(金州特電)

## ◎王世子殿下の 御慶事は來年か

### 首相と宮相との懇談

八日の朝波多野宮内大臣が一旦宮内省へ出仕の後、自動車を驅りて永田町の總理大臣官邸に

◈寺内首相

を訪ひ、約二時間に亘る會談を爲したるは時節柄注意を惹たり、其の會談の内容は寺内首相が一大使命として孜々〳〵是非自分の在職中に在る時期に日出度其の御儀を結了せしめ度しと念じ居る、李王世子梨本宮方子女王の御慶事の一條に就て、

◈何か懇談

せしならんとの推測行はれしが、王世子の御結婚はその前提として先づ公布せらるべき王家一切の法令を概括せる王公家軌範なるものが、未だ樞府の審議にさへも上らざる程なり、又一方配遇に御内定の姫宮殿下は學習院中學科第五學年に御在學中にもあり、無論今秋行はるゝ儀の事は六ケ敷く、現に鳥居坂の王世子邸の

◈改築工事

の今春落成後の殘餘の第二期工事も目下着手中なれば御結婚期は來春か或は來秋か何れにしても來年の事なりと云ふ(東京)

### ◎今日から幼稚 園が始まつた

永い間のお休みも濟んで十一日から南山幼稚園では無邪氣な笑ひ聲やお唱歌の聲が聞ゆるやうになつたお母さんや姉さんやお女中さんに連れられて來るもの、姉妹二人で人力車に送られて來るもの賑かであつた幼稚園も俄に賑かになつて人形箱を引つくりかへした樣な大騒ぎ、君が代の唱歌が終つて園長先生から『皆さん、お休みの間にどんな事がありましたか?』と云ふ質問があると、龍山を兵隊さんが通りました、西伯利で戰爭が初まりました、日本の中隊長が死にました、と其處此處で聞きかじつた戰爭話が初まる、身體も頗る丈夫その上頼もしい軍事思想の溢るゝ小國民を見る事の出來るのは何より嬉しいと先生の話し最後に京城日報のおぢさんに戰爭のお話をして頂てニコ〳〵と歸て行つた

### ◎花園婦人會

妙心寺別院に於ては十二日午後一時より九月例會開催[illegible]

### ◎杵築製鐵全燒 島根

島根縣簸川郡杵築町杵築製鐵所は九日夕刻出火全燒せり損害額二萬七千圓に達す(松江電報)

### ◎鎭海の火事

十日朝鎭海面慶濃坊より出火同工場全燒せり損害額二千圓に達す(馬山特電)

### ◎出征が出來ぬ とて割腹

輜重輸卒の短慮

山口縣阿武郡上關村陸軍輜重輸卒花岡安次郎(三三)は出征叶はぬを憤慨し十日薙刀にて割腹せるを發見され目下廣島衛戍病院に收容治療中なり(廣島電報)

一田畑 一山林 一牧場 一鑛山 京城府内の敷地 買賣希望の方は至急申込あれ 兵庫縣揖西郡 多木製肥所

本椿香油 毛を黒く長くつやを出し 赤毛くせ毛ぬけ毛折毛等に 本舗 大阪西横堀 三宅 特約店募集 說明書進呈

池田式製繩機 製繩機 稻扱機 大阪東區京橋三丁目 製造元 池田本店

效能に就て證明の 目藥 一京水

矢野テント 天幕雨覆日覆製造販賣 並ニテント供給 大阪 矢野テント商會

大連燒酎製造所 金牌二個 銀牌二個

### 大連より

◎長春哈爾賓間東淸鐵道從業員は過日來全線に亘り同盟罷業を行ひ兩地間の運輸連絡は今日に至りて未だ完全に行はれざる有樣なり

◎聞く處に依れば此同盟罷業の後方には某々國の暗に糸を操る者あり假令今回の罷業一時終熄を告ぐるも再三再四斯くの如き罷業を見る事あるべしと

◎元來同地方に於ける勞働者には慢性のストライキ病侵染し革命以來一事を議し一事を要求する毎にストライキを起し殆ど連續的に該線の運輸に障害を與へ來れるが特に今回の如くある勢力が後方より煽動しつゝあるに於ては其の氣勢の猖獗なるは當然なり

◎然るに一方我が北滿方面の發展は近來著るしきものあり從來の東淸鐵道輸送力の全部を擧げて之れに從ふも猶且つ其の足らざるを病むの際に當り其の從業員間に斷續的にストライキを生起するが如き有樣にては我が北滿居住の商民の蒙る損失莫大なるのみならず歐國援助の爲め出動中なる我が北滿軍の行動に大なる支障を及ぼすものなるを以て此際根本的方針に出づるの要あるべし

◎元來北滿地方露國人は過激派反過激派の區別明瞭ならず特に下級勞働者の如き殆ど過激派ならざる者なく之等は日本及び聯合國が北滿地方の秩序を恢復維持する事を好まざるは明かなり

◎斯の如き分子をして其の交通の事に當らしめて兵を進むるは安全の策に非ず宜しく根本的に先づ交通々信の機關を確實に我手に收めて而して前進すべきなり

◎殊に彼等が交通機關の休止を止むなくし我が軍事行動に支障を及ぼす如き行爲に出づるに於ては我は斷然たる處置に出づるを以て當然とす吾人は北滿出兵と共に東淸鐵道に關する年來の懸案は即時に解決せらるべきものと信じたるに今日に至り猶彼等の手に委して我が不利益を企てしむるは甚だ遺憾とす此機を逸せず該鐵道に對する根本的解決を斷行する要あるべし

### ◎京仁間の貨物と漢江水運利用
### 陸運を吸收す

鐵道の時間改正貨物收扱ひ休止と云ふ觸出しに京仁の商人は勿論一般に如何なる事かと期間中の不便を思うて頭痛鉢卷の態であつたが仁川で漢江を利用して艀船運航の連絡方法を執ると云ふ計畫を幾に本紙に發表すると初めて京仁の商人はホッと一息胸撫下したと云ふ樣である之は其の詳細は既に發表した通りで鐵道輸送の困難から內地朝鮮間の貨物は

#### 自然海路を執つて

仁川に揚陸せらるゝ事となり而も從來は多くは仁川打ち切りで艀會社に託送してゐたものが此頃では京城通し貨物が多くなつたので陸運の杜絕した姿に陷らうとする不便から脫して何とか連絡の方法もがなと協議した結果商船會社と運送と契約して此の特種の新方法を實行する事になつたのである

#### 時刻變更期間中は

鐵道では全然取扱はぬと云ふことでもない多少の取扱ひはするが無論貨車と牽引力に餘裕が無いから其取扱ひは微々たるもので殆ど發送は出來ないと云つても差支ない位である而も仁川から送り出すべき自發貨物もあるから移入貨物計りに充用する譯にも行かず勢ひ鐵道の外に何とか發送の工面を餘儀なくされたのであるそれに付

#### 京仁間の一等道路

に馬車を驅るのも一方法であるが之は存外に多額の費用を要するから茲に初めて水運利用と云ふ新記錄を作つたのである其順序は先づ仁川で通關をしないで到着の京城行である從來京城への通し貨物は京城で其手續をして居たが輸送經路が變更されると總て仁川に於て通關しなければならぬ事になるから先づ艀で遡入ると荷役して一先づ税關上屋に收容して通關を濟ますそして更に艀に積込んで漢江を遡るのであるから隨分手間も取れゝば日數も要するが空しく期間內を仁川に無駄に滯在しようとも荷主に取つては幾くの便利かも知れない而も税關は

#### 荷主の便利を計る

爲めにそれ等京城通しの貨物に對しては期間內特に上屋收容料を免除するの寬大な取扱ひをする事になつて居る扨て仁川から積出した艀が龍山の河岸に到着する迄は何日を要するかと云へば先づ二日乃至三日位と見ねばならぬ其間に於ける輸送は通運で充分の監督と取締をする事になつて居るが荷主の必要では艀保險も附せられる唯困るのは餘程の注意を拂はないと一度仁川で通關手續を濟ました所謂改裝貨物であるが故に或ひは種々の事故が發生しないとも限らないこれは双方の受け渡しに於いても最も注意を要する事である輸送費用は

#### 龍山河岸に著いた

貨物を京城本町迄運ぶには一噸に二圓を要する其他仁川から回航の費用等は荷主の負擔で少々高くなるがそれは結局荷主の損ではなくて需用家の頭に割當てられる損で物價はそれだけ高くなる譯である然し乍ら之は單に移入貨物の連絡計りでなく移出貨物も勿論仁川經由を便利とする事になる即ち龍山の艀に積荷すると江流に從つて下るのであるから日數も早く京城からの蟻移出貨物を持ち歸るのみならず沿岸の貨物も之に依つて仁川に運ばるゝ事になる斯くて阪神往復の船が仁川に數多這入り釜山に取られた貨物の幾分は此時に仁川に吸集されるとは妙な處から幸ひは來るものだ（仁川）

### 魚類廢物利用
東京水產試驗所の新研究

#### 鯨の廢棄物利用
血液と骨粉と肉粉と皮の利用

◆血粉　血液の動物體に存する量は殆ど体量の十分の一に達すと云ふ勿論動物の種類により同一ならざれども鯨の如き體の巨大なるものにありては其血液の量は多大なるは明かなり昔は皆之れを海水中に放流したるものにして之れが爲め種々の臭氣を釀したりしが近來は其のまゝ肥料に又血粉となし高値に販賣せらる歐洲製牛血粉の最良品の成分は水分十四パーセント全窒素十一、七パーセントにして東京水產講習所製純鯨の血粉成分は水分二〇、六五一パーセント全窒素一一、五八五パーセントなるが故右鯨血粉は牛血粉の成分と大差なきを知る

◆鯨骨　より骨粉を普通製造するも之を骨灰となせば金屬吸收に又骨灰となせば優良品とは稱するを得ざれども脫色漂白して利用することを得べし

◆ゼラチン　抹香鯨の床肉又は臘を原料としゼラチンを製することを研究し特許をとりたるものあり

#### 海驢の皮の利用
靴と袋物と鞄と菓子の裏地に

東京水產講習所に於ては從來利用の途甚だ稀なりし海驢の皮に種々なる鞣法を施し試驗せし結果鞣製となせば靴鞄袋物類の適當なる材料となすを得べき事を認めたり又從來老成の海驢皮は組織粗造の爲め鞣皮となすも用途なきに苦しみたりしが水產講習所にてはクローム一浴製となし試驗を行ひたるに靴用甲革に最も適當なる革となす事を得たり

#### 魚類の皮で製本

獨逸にては皮革缺乏の爲め鱈の皮を製革して製本用の革に利用せしに頗る強靭にして且つ柔軟なること反つて犢皮に優れることを知りたりと

魚の皮を寫眞版用に　竹輪蒲鉾製造の際副產する鮫の皮は僅に肥料のみが供せられざりしが水產講習所に於ては之が利用を試驗せし結果寫眞用水膠として最も適當なる事を確め其の製品に商品名グルーなる名稱を附し一商人に特許實施權を分與し今日に於ては全部外國品に代用するに至れり無脊鰭の副產物たる鮫皮を以て試製せしに外觀品質共に輸入品に近似し使用の結果は反つて彼よりも優良なりしと云ふ鱶皮も利用し得べきも鮫皮に比すれば其質劣ると云ふ

◆魚の鱗よりゼラチン　魚鱗よりのゼラチンは形狀及び臭味透明度等は陸上動物より得らるゝものと同樣なれども唯凝固力の點に於いて劣れり多種の魚鱗中鯛、鮪、鯵、飛魚の鱗は比較的良好の品質を有す鯛鱗は其の質稍劣れども其の多量に收集し得べき特點を有す鰊の鱗は血液汚物の附着多きを缺點とす

鱈の骨片からも同樣に無骨鱈製造の際生ずる骨を利用せばゼラチンを製することを得

### 滿洲土產
珍らしい物のいろ／＼

❖心配は無用　霞の由

何人も初めて南滿に行つて眼を驚かすべきものを述べて見よう、先づ大連に着けば其附近に夥しき食鹽の野天に積んであるのを見て雨が降つたらどうするだらうと心配するであらう、然し案ずるを止めよ縱令雨が降つて少々位溶けたところで量が多いから平氣なものだ、それより旅行者の方が直ちに喉の渴くを感ずるであらう斯程までに空氣が乾燥して居るのである。

❖滿洲の井戸　永野生

一體に滿洲の井戸には河筋の伏流を取るもの、外は豐富なる水流が無く隨つて百間、百五十間の深井を穿ちて地上に噴する吹き井戸を得ることは殆ど絕望である、これから見ると東京附近には吹き井戸が多く目黑、白子、鵠沼の灘の如き、低い窪地の崖から浸み出づる水なぞ頗る優勢なものがある東京人が水道栓の明け放しを平氣でやり、支那人が水を節約するも一は之が爲である、然し又井戸の缺乏を知らない東京人が他國に別莊地を買つて家を建て、後始めて其地下水に乏しいのを喞つ例の少くないのも面白い對照である。

❖太古の化石　三葉蟲

大連より三時間にて達する三十里堡停車場附近には夥しく三葉蟲の化石を產するので今は日曜日杯大連の紳士淑女等は茶目の類が盛んに採集に出掛る、三葉蟲は人家に棲むヴラジムシに似て全く非なるもので其西洋產の大なるものは長さ一尺以上もある、南滿鐵道部地質課の陳列場には此化石があり素人の目を驚かすに足る。石炭紀といふ地質時代の名の起源として古い此時代の地層に石炭を出すもこは日本內地には知られて居ないが南滿と朝鮮には其例がある此時代の地層から出た偉大な下等植物の化石も亦此陳列場に異彩を放つて居る。（飯保理學博士）

### ◎群山調節會
◆幸ひに杞憂なし◆

群山穀物調節會の九月一日成立し翌二日會長副會長評議員八名を選定したるは既報せる如くなるが米取引所の一萬三百十石にして之を府內米穀輸出制限量は一萬〇米を除く米穀輸出制限量は一萬一千三百十石にして之を府內米穀貿易當業者に適宜割當て各々其制限內輸出の手配りを進捗しつゝありしに幾に內地調節米として神戶鈴木商店の手先小西某の群山に於て買占たる數萬石の內未だ輸出受渡しを了せざるもの一萬六千五百石ありて當時買占を引受たる某商店は近日之が輸出の準備を了し將に內地に移出せんとしつゝあるを以て此の移出米穀調節規定輸出制限量內に算入せらるゝ時は來る十五月迄は多數輸出當業者は一粒の米穀をも移出し得ざる事となり容易ならざる問題なりと爲し調節會を召集し凝議すると共に當局の意見を徵したる結果右小西某の買付米は全然調節會輸出制限量に關係無き性質のものと判明したり（群山）

### ◎馬山米信

▲調節會　目下釜山仁川京城群山木浦等の各地に米穀取引調節會なるもの組織せられ計畫ある由にて馬山にも組織さるゝならんとの事なりしより當業者に就き探聞する處に依れば馬山の當業者中には未だ何等の打合せもなく各新聞紙上に右の報道あるや一二米穀商は馬山にも本會組織の必要ありとして協議會を開催せんと希望ありしも此の必要なしとして取合はざる米穀商もあり意見區々なるを以て假令調節會の必要ありとして組織さるゝことあらんも急に成立することなかるべしと

▲米價と在荷　馬山に於る昨今の米價は從來の狀態に在り客月末は小賣一斗三圓八十錢內外なりしものが九月に入りて九十四錢と昂上し目下は四圓にて販賣する米商あれば四圓二十錢のもあり區々一定せず而して前途猶強含みの氣配に在り市場の在米は八月中旬頃迄五千石と稱せられしが其後漸次に移出するものありて現今は約二千石內外の在米ならんと云ふ而して貯藏の比較的多きは馬山精米所、松原米穀商店、金東先商店なりと（馬山）

### ◎復州瓦房店電話

南滿復州知事の首唱にて今回復州瓦房店間に電話架設せられ一般公衆の便を計る事となりたり支那側に於ける電話が南滿に於て開設せられあるは營口奉天外二三ヶ所のみにして而も設置機械等至つて不備の觀ありしが今回復州電話機は日本のものと大差なく日本里十二里間通話し得る機械なりと云ふ更に支那側よりは大連其他日本の管理局に交渉一聯絡方申し出でたるより大連管理局にては協議の結果或條件の下に承諾する事に決せりされば瓦房店以南各地は同方面に所用ある際至極便利を得る事となるべし

### ◎安東縣の水道

滿鐵の經營に係る安東縣の水道は現在鐵管の延長新市街附屬地及び六道溝を併せて一萬六千八百十七間に亘り專用栓千三百三個、共同栓七十三個切手給水場八ヶ所なるが年々人口の增加に伴なひ且つ六道溝に於る各種工場の給水等に依つて往々給水不足を告げ殊に昨年の如きは旱魃の爲め水源涸渇の虞ひありたるを以て目下水源井戸の試鑿中なるが近々良好の成績を以て試鑿を終了すべきを以て早晚井戸掘鑿に着手せらるべく尚は大正七年度に於て新市街に五百三十間六道溝の東通り、東三筋、灣樓筋、筑波筋等の各一部に於て八百七十二間の鐵管を埋設すべく目下其の計畫中なりと（安東）

### ◎內地に於ける
### 靑田買ひ
神戶鈴木商店

神戶鈴木商店は今度全國に亘つて靑田買ひを行つて居る事は既に米なら何でも構はぬ積りで之は內地に於ける殆ど全部に及んで居るのである其方法は…

#### 全國到る處に派遣

して片つ端から當業者に就いて賣買契約をするのであるが價格は一石二十七圓と云ふ相場で收穫期に入りて普通相場で一石…を見て收穫費用を要すると見て一石二十八圓となり之を市場に出して時には玄米三十圓にはなる然らば本年の秋になつても新穀は三十圓を離れぬ相場になるとしても中米の收用價格を卅圓と限定して上白米はそれ相應の高値になるから例へ米が安くなるとしても

#### 三十錢以下の米は

一寸此見當へ行かない事になる本年の此豐作見越に二十七圓と云ふ靑田買相場は何處から割出されたか知らないが鈴木は只大いに見る處があるに相違ない

#### 買方は全國に擴大

したのである限り擴張出のまだ米の種類も分からぬ當でも單に極つた價格の契約さへ取交はせば好いのだから隨分簡單で相應に役に立つて働いて居るとは其米穀通の話である（仁川）

### ◎物價の狂は
### 何處に影響するか判らない
◇新手な拔取る小泥棒◇

釘の一本でも發見した奴は直ちに然るべく賣屋持につて行つて假令五厘でも一錢でも直樣それを金に代ふるのである古金物屋の方でも相當儲けがあるので之等の客が一本持つて來ればそれ相應に錢代に換てやつて決して面倒としない此の輕便なる交換の方法を子か敵へたものか近時內地人の小供達が遊び半分ではあるが此の交換の方法を覺えて屋根の古釘を拔き取る樣になつた或は三人五人と遊ぶ供等の中には何の邪氣もなく屋敷の釘を拔き取つて何處で換ふるかを知つたものか二本三本を持ち出しては五厘一錢と交換して更に駄菓子の買ひ方を覗の知らぬ間に覺えて居るといふ油斷のならぬ子供 [illegible]

### 蠶況

◆◆忠南　忠南に於ける春蠶繭販賣總石數は三千八百五十七石にして前年に比し七割九分の增加なり其價格は前年に比し繭價暴騰の爲め十一割五分の增加を示し實に二十九萬六千圓に達せり今年新に普及せる新品種は總販賣高の略二割を占め其の石數四百八十六石にして價格三萬七千三百十三圓を得たり本年の最高價格は特等に於て內地種は唐津郡にて一石百十三圓新品種白繭種は公州郡に於て九十九圓同黃繭種は扶餘郡に於て九十五圓なり而して玉繭屑繭を合せ總販賣の平均價格は內地種は七十八圓新品種白繭種は八十圓同黃繭種は七十六圓にして前年の平均六十七圓に比すれば何れも著るしき高騰を示せり（公州）

◆◆慶北　慶北の秋蠶は昨今盛に出廻り居れるが去る三日金泉に於て八十一貫九百廿匁五百三十九圓七十錢の取引あり一等七圓八十八錢、二等七圓六十八錢、三等七圓三十錢、四等六圓五十七錢、中繭三圓三十錢、玉繭三圓五十錢、平均七圓十六錢、又聞慶にて去月三十日取引されたるは七十二貫三百四十目四百四十九圓廿五錢、最高八圓十錢、最低四圓、平均六圓五十三錢、同卅一日の取引六十四貫六百卅目四百十八圓六錢、最高八圓四錢、最低三圓八十五錢、平均六圓五十四錢、同九月一日の取引卅三貫八十目二百十七圓十二錢、最高七圓五十一錢、最低四圓廿錢平均六圓四十九錢なりしと（大邱）

### 各地財界

#### 大邱（殖商銀行調査）

八月中の大邱經濟狀況に付き殖產銀行の調査せる處を聞くに七月下旬米價暴騰を續けたる米價は八月に入り一層氣勢を强め遂に四十三圓五十錢を唱ふるに至りたるも需要多く金融甚だ繁忙を極めたれば貸出を低下し極力警戒を加へたるも需要益々進み預金逐日減少するのみなりしも中旬各地騷動の結果俄に十三四圓方暴落するや狀態一變し多く閑散の狀を呈したるも米界再び上向きたると小麥の出廻り並に綿絲布類亦高値を唱へたれば資金の需要漸々起り月末に於て漸く常態に復せり、米界如上の狀況なれば農家の明年度持越米をも賣出せる樣模にて中旬迄は奧地よりの廻米多く遂に之れに伴はず雜貨品にも一時停滯を來したるも中頃に至り降雨の爲め廻米中絕せしかば月末に於ては愛ろ品薄を告ぐる事に至れり小麥も一時廿一圓を唱へたれば月初來入荷漸々ありたるも米價に押され一向氣勢

#### 群山（各銀行調査聯合）

群山八月中經濟狀況は米價八月に入り益々高調を呈し阪神並に釜山方面より買註文陸續殺到すると共に四十圓突破の新高値を現出したれば米界未曾有の活況を呈し是等資金の需要は多忙を極めたり然るに十日以來內地米騷動の影響を受け氣配漸次瓦解し遂に三十圓臺に暴落し波亂重疊を極め買氣を沮喪する事甚だしかりしも雖大勢は底堅き氣配を示し强保合の情勢を辿りしが下旬に至り〇〇米の註文到來すると共に一方には穀物取引所の發布を見るあり强弱材料交々至り一進一退混沌の狀を呈した り綿絲布界は內地市場に於ける漲況と印度方面輸出の盛況と米高に煽られて上騰を告げたりしが新穀前を目前に控へたる事とて實行活氣を呈し米穀資金需要と相俟つて金融界は繁忙を極めたり

### 演藝案內

壽座　本町三丁目　電話五五七八番　▲常設連鎖劇　九月十一日より　…女優劇…人情劇

大正館　櫻井町　電話八七三　…▲ハイカラ…　▲三人源吾（全三卷）　…◎秘密の王國…◎新派悲劇　雪枝夫人（全三卷）

有樂館　…　◎人情活劇　寢台の人（全五卷）

◎人情劇　心の錆（全五卷）

壽館　本町一丁目　電話一〇五〇　…浪界の大名人東洋軒雷右衛門…△慶安太平記…△石井五郎…乃木大將…△養大夫入朝…△水戶黃門記（續）　（雷右衛門）…飛行家（全三卷）

黃金館　…電話（夜間）二六六（晝間）二六七　…◎旧劇　最後の猿飛…◎實寫　白萬弗の秘密…◎悲劇　花咲く家（全三卷）…◎滑稽　道中膝栗毛

浪花館　明治町二丁目　電話二六〇番　東京大阪合同落語大一座…

資本金壹百萬圓　京城　株式會社漢湖農工銀行　不動產抵當ニテ長期低利ノ貸出致候　支配人　遠山熙　支店所在地（開城、春川、大田、江景、公州、淸州、忠州、論山、鐵原、鳥致院）　普通銀行業務は確實親切に御取扱可申候

感ずる所有之自今禁酒可仕候　須川久彦

朝鮮人蔘製藥株式會社　人蔘製藥と人蔘製菓　八蔘界の最高權威　京城府本町二丁目電話一九八四番　朝鮮人蔘製藥會社　振替口座京城四八四番　藥劑師宮井文造　藥學士三村親成　藥劑師佐伯純治　醫學士田坂仁逸　醫學士鶴田善重　高等賜薬品各種市內御一報次第遞送す地方は小包を以て御送付申上候

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）　電話一八〇〇番　二六〇〇番　酒井婦人病院　院長　酒井一郎

園內の秋色日に鮮かに遠望の景亦絕佳運動場あり御家族樣方御遊場として絕好又京城一のお月見場たるは既に皆樣御承知の處です　栗飯　御會席料理　甘泉亭　京城東四軒町五七　電話二一九八六

株式の要諦　通貨收縮戰局擴大及び戰時利得税等により株界は極度に退縮するに至れり轉て來る可きものは其反撥ならずして何ぞや＝本會が從來年に換算し七割乃至八十割の好配を續行し來れるは即ち斯の如き投機の際資進みたる結果に外ならず＝茲に第九回を組織す更に以上の好成績を舉げ得べきは言を俟す諸士夫れ速かに參加せられよ　加入金一口五拾圓　申込期間九月廿五日迄　日本信託商會證券部　第九回株式郵新鐘新買同氣會　大阪市北區堂島濱通一丁目　電話長北九七二一　振替大阪四〇五六九　▲會則進呈

京城本町一丁目江戶川橫　岡本齒科醫院

●毛布新荷著　二枚續キラクダ色、白色、ネヅミ色　各種　金參圓五拾錢以上五拾圓迄　其他旅行用具一切　京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話一三四番

# 商況

## 東京期米特電
十一日前場 一節 二十六圓八十錢

## 兵庫期米特電
未着

## 大阪株式特電

| | | |
|---|---|---|
| 鐘紡 | 拂込額 | 日後ム |
| 宇治川水 | | |
| 東京電燈 | | |
| 鐘淵紡績 | | |
| 合同紡績 | | |
| 東洋紡績 | | |
| 大阪商船 | | |
| 日本郵船 | | |
| 村上新株 | | |
| 堂島米穀 | | |
| 東京株式 | | |
| 大阪株式 | | |

## 大阪三品特電
十日後場 九月限 四一七九〇 十一月限 [illegible]

## 大阪期米特電
十一日前場 先限 二十七圓七十錢 節三 七十三錢

## 下關期米特電

## 雜報

### 綿布又々狂騰
當地綿布市況は既報の如く限先揃入騰と需要季節に入り內地相場以上に人氣先走りて昨朝の如きは大なる不味なるに拘はらず...

### 俄然狀勢變
大阪入電は三銘先物十四圓五十錢に比し一躍五十丁方の大突飛 更に十四圓七十錢と高報に移

### 實需に應ぜ買附
一躍三二ヱ一 票の四百二十圓より 二百五圓唱へ

### 稀有の現象
外の上値 三十五圓內

### 三品更に戾す

### 正米薄商內
約四圓高 飛電を安値に 本月一杯は之に全力を要す

### 買控へ 軟味を帶び 賣り腰强

### 沿線地方 同樣漸落

### 平澤より一石に付三圓

### 高價なる荷馬車運賃 裕に潤利 餘地

### 正米人氣の緩 米を貝に至る中白の廻

### 和上に幸

### 案外圓滑

### 鮮米に對する影響

### 案外危く崩

### 內地製粉回復

### 十一限五圓五十錢と昂騰

### 此上の昂進

### 如何原料高

### 影響

### 鐵材益軟勢

### 染料荷動順調

### 荷動き鈍調

### 鮮白漸く豐富

### 相當入荷

### 四五十錢方の女唱

### 下關相場

### 木浦米況 九日
十一月限 受渡し當時は恰も 出穀旺盛 大阪と三圓三 四十錢の薄鞘 尙買の餘地 五圓以上六圓 下鞘 以て至當

### 釜山物市場 八日

### 三巴仲買店
仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目

### 生魚市場
京城日丸市場

### 政變見越か

### 叺繩莚
穀物叺 鑛石叺 包用莚 各種 大田本町二丁目 箕浦商店 電話五二番

### 仁川期米
十一日前場 寄付 十四錢高に 入電に接し十四錢高 九錢高 崩し 强硬裡に伸

### 十ナ仲買店
仁川米豆取引所仲買人 電話長九〇五番

### 各地商況

### 太仲買店
仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目

### 市場雜觀

### 仁川取引所
十一日の十一月限

| 前場 | |
|---|---|
| 寄付 | 二十四圓二十六錢 |
| 高値 | |
| 止メ | |

### 北濱たより
▲鐘紡株

### 白米標準値
四十圓

## 六十番角力 (卅六番角力)
毛谷村六助 第五席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

### 胃腸病院
京城明治町一丁目 入院隨意 電話二五九番 院主 佐々木杏造

### 安東縣近信

## 不思議に効く 乳の出藥
赤兒を育てるには母の乳に限る 時は今!! 乳出良藥 乳の母の服用期

### 母

### 養生法無代進呈 ハガキ一枚にて

### 高いお金で反つて赤兒が弱くする

### この不幸な人々を救ひたい一念から

### 乳の母の實驗者は百人か百人共出乳

東京下谷西町二井上神社前 乳の母發行所

## 毛女の一念

### 壹千五百組限り 上等毛布
一枚一圓五十錢

### 月經新藥レスリン
常盤藥院

### 慢性りん病
淺田藥局

### 一番よくきく マラリア特効丸
本舖 林藥房

### 田村質店

### 尼崎汽船出帆

### 共同汽船出帆

### 健胃固腸丸
直ぐ持ち 氣も良く止り 腸胃を强健にす
本舖 大阪伏見町堺筋角 谷田春堂

### 下痢 腹痛に

### りん病 ばい毒

### ドラグ商會本部
京城永樂町二丁目

### 大阪商船出帆

### 釜山出帆廣告

### 日本郵船出帆

### 朝鮮郵船出帆

京城日報　第五版

## 京城日報

# 農本立國論 (下の一)

秋冬の交に於て、神嘗祭新嘗祭の兩度の祭典あることは、何人も知了する所なるが、右の内、神嘗祭は新穀を以て酒を醸し飯を炊ぎ、之を伊勢神宮に獻ずるの御祭、又新嘗祭は宮中神嘉殿にいふ大祭にして、『朝は新穀に奉り、夕は天皇きこしめす』こと書に見ゆ。此の新嘗の天皇の御即位の後、初めて行はせらるゝを大嘗祭と稱し、悠紀主基の兩地より新穀を獻し、之を祖宗の神靈に捧げまつり、親らきこしめし、又臣下にも下し賜はるの儀例にして、凡そ天壤の存する限りは、此の大典の渝はることなかるべし。是れ皆我立國の大方針を事實にだいて示させたまふことにして、西洋諸國などにては曾て之なきことなり。

支那も亦農本主義の邦なりしを以て、古昔には天子親耕の禮もあり、又春秋二季に社稷の祀典あり(社は土神を祀り、稷は穀神を祀る)白虎通に『王者に社稷ある所以は何ぞ、天下の爲に福を求め、功に報ずるなり、人は土にあらざれば立たず、穀にあらざれば食はず、土地廣博にして偏く敬すべからず、五穀衆多にして一々祭る可らず、故に土を封じて社を立て、土の尊きを示す、稷は五穀の長なり、故に稷を封じて之を祭る』と。此の社稷の重んぜられたることは、國家といふ代名詞として用ゐられたるにても知らる。朝鮮にても支那の制度に倣ひ、各道府郡に社稷壇を設け、近年まで求雨報功の祭を修したることは、人の知る所にして、其外各邑に[illegible]を設けたる如き、[illegible]的に農事に意を致したるを見るべきも、總じて支那の禮儀は、常に儀式虛禮の末に走り、當初の趣意を滅茶々々にすること多きが故に、此の社稷の祀典の如きも、徒らに其の形骸を存するのみにして、肝腎の精神の何處に在るや辨ずべからざる有様に陥りたりき。本邦古來の大祀祭典が、君臣一體の義を明かにし、國體の精華を顯揚[illegible]を見ざる能はず、[illegible]の本義は上のみを祈ることは、畢竟此のことにして、我が皇道は上下等しく敬ひ重んずるなり』といはれたる、眞に至言なり。取り別けて農事を重んじて、國本を定められたる宏謨に至りては、之を國家政策の上より按じ、又[illegible]科學の上よりも觀て、只管感服敬服の外なし。

し惟神の道は、求めず勞せずして自から國と民との宜しきに適へるものなるべし。

人口三千萬の舊韓時代に於ては、米の産額約三千萬餘石にして、五千萬の現代は、五千餘萬石を産し、諸他の副産物も亦之に準じ、以て國民必需の食料を自給自足するは、本邦古來の經濟形態なり。轉じて之を本邦が島國にして、且つ鎖國政策を取りたる結果のみと誤想するなかれ。近世紀の幕府三百年間こそ鎖國主義を取りたれ、其の以前は遠き上代より開國進取の政策を取りて、凡そ其の時代に知られたる限り、遠近の國々と交通往來したるは、史上に明白なる事實にして、近きは朝鮮、支那、呂宋、安南等より、遠きは[illegible]に及び、[illegible]

州當年の祖國たる葡萄牙、西班牙を始めとし、次いで和蘭と交易の事を行ひしは、人の皆く知る所の如し。若し我邦にして農本主義を取らざりせば、國民の必需品たる米穀は、支那印度地方より十分に給せらるゝの道あるを以つて、其の都合には、不足を此等の地方に仰ぎ、食物自給の根本主義は夙に動かされたらんやも知るべからず。然るに我邦の外國と交易するや、國内に産せざる珍品奇貨を求めしことは之あり、又本邦に[illegible]工藝品類を仰ぎしことは之あるも、國民必需の食料は、古來未だ一たびも之を國外に仰ぎたることあらざるなり。是れ風土の天惠に由ることはいへ、實に農本主義の賜に外ならざるなり。

# 時局と國民思想 (七)
## 勅語の趣旨を徹底せよ

海軍軍醫總監男爵 高木兼寛氏談

凡そ國といふものは其國の民の爲めに組立られたものなるが故に國民は其の國の組織を守らねばならぬ。其の組織は、歴史に依つて明示されて居る。即ち皇祖の御神勅に遵うて天孫が國土を經營し給ひ、同時に下國民の行くべき道を定め給うたのである。されば國民は此の皇祖の遺訓に從うて、行動したならば國と民との調和は申すまでもなく、常に時局に對し殊に非常時に際しても、毫も紛紜を惹起することなくして圓滑に互ひに協調和して行くことが出來る。近來生活問題の爲に、國内各地に不穩の行動を爲すものがあるが、是れ啻に不穩の行動に出づる國民の罪のみならず、さうした行動に出でしめた其社會、其の團體が責任を有たねばならぬ。之を要するに今日の如く國民思想の頽廢を來すに至つた原因は、國民教育の普及せざるに在るは勿論人心漸く國の組織、換言せば我が國の精神を忘れんとして來た爲めであらう。此の建國の精神は、我國民の行くべき道の内から生れ出づる源であつて、此等の事は既に明治廿三年の『教育勅語』に明かに説き示されてゐる。殊に同勅語に於て『常ニ國憲ヲ重ンジ國法ニ遵ヒ』と宣へるは、國憲なるものを重んずると同時に國法を守らねばならぬ、而して進んでは國家に貢獻する所あらねばならぬ所謂心身の及ぶ限りを盡して天壤無窮の皇運を扶翼すべきであると御教へになつてゐるのである。又

平素國民の努むる所は恭儉己を持するといふことであつて、其の禮作法を人道に叶ふやうにすると同時に、儉の道を守らなければならぬ。儉の道を守るといふ事は、必要な事丈は充分に行うて、無用に屬するものは之れを省略し以て我等の力なり、物資なりを蓄へ置きて或は國の爲めに或は朋友の爲めに又は生活に不自由をして居る國民を救助するといふことにある。これ『博愛衆ニ及ボシ』といふ勅語と合致するに至るのである。而して又個人の心得として先づ『學ヲ修メ』なければならぬ。學を修めたならば、之が實義を實現せねばならぬ、であるから『業ヲ習ヒ』の必要が生ずるのである。斯く業を習うて治めた學と合致する時、始めて人は事の正否を判斷することが出來るのである。即ち『智能ヲ啓發シ』といふことになる。此の我が爲す事に對して、否輕別を下すことが出來るやうになつて『德器ヲ成就シ』と云ひ得るのである。德器を成就することが出來て始めて『公益ヲ廣メ』ることが出來る。即ち此等の順序を經て得たる所の物で無くては、公益にならない。乃で世の爲になるやうに德を積んだならば、次には『世務ヲ開キ』といふことにならなければならぬ。斯くの如く、我が國民たるものは、何人と雖も、順序を立てゝ我が思想を定めて置かなければならぬ。是れ即ち『國憲ヲ重ンジ國法ニ遵ヒ』と宣へる所の、國民として最後に必ず遵守せざるべからざる[illegible]

# 資本の國民化
## 勞働貯蓄と放資 (東京支局)

歐洲戰亂勃發後、經濟界は顯著なる發達を遂げ、然も經濟の發達と共に資本主義の横行跋扈漸く甚だしからんとす

◇資本主義的精神◇ は現代社會に於ける經濟發展の原動力也然れば經濟の發達と共に社會に於ける資本主義の色彩鮮明となるは必然の歸結なるべし然れども其の結果遂に資本家と勞働者との間に階級的鬪爭を惹起すこと歐米諸國の實例の示す所而も現今の如く經濟界が順調にして失職者無く勞働者の所得大なる間は或は資本家と勞働者の間に衝突なきも一朝逆調を呈し失職者續出するに至らば激烈なる階級鬪爭を惹起するの虞ありと謂はざるべけん。經濟界が順調を維持するにもせよ賃銀の騰貴が物價の騰貴を補はざるは多數の認むる所也加之假令戰後に不景氣來る可しとの豫測は戰爭に因りて好況を呈せり然れば經濟界の當不當は別問題として來る可き經濟界の不景氣に際して正に勞働者の[illegible]せんとする資本家對勞働者の紛擾に[illegible]へんとするは緊要の問題也

◇資本家對勞働者◇ 間の安全辨として歐米諸國に於て幾多の施設行はれ居るも之れを採りて經濟界の推移は恐らく其の研究の結果を要す可し然も經濟界の程度を異にし社會狀態を異にする我が國に移植せんとするには相當の研究を要す可し[illegible]之れ吾人が一言を呈せんとする所以也抑も階級的鬪爭を防ぐの要は資本をして資本家階級のみに獨占せしむるの機會を與へずして他の階級も資本家たり得るの途を開くにあり然れども此は既に資本家が所有せるものを分配せよとの意には非ず只現在の財産制度に於いて他の階級をも生産資本を自ら得るの途を與へよと云ふに在り換言すれば資本家以外の階級にも勞働者の貯蓄を増加し其の貯蓄を以て同業者に放資し得るの途を講ずるに在りと云ふのみ然れば第一の要は貯蓄の奨勵第二は資本家の發展第三は放資機關の完備是也

◇勞働者貯金獎勵◇ 勞働者が賃銀の一部を割きて不時の支出に備ふるの外更に生産資金の貯蓄を行ふは平時に於ては容易の業に非ず然るに今日は幸ひ經濟界の好況に處し勞働者の所得激增せり依て此際勞働者をして其の所得を浪費せしむることなく之れを貯蓄せしめざるべからず然れども勞働者は[illegible]貯蓄心に乏しきを以て何等かの方法を講じて之れを獎勵せざる可からず[illegible]郵便附小口債券の發行なる可く又郵便貯金利子の引上げも[illegible]

◇資本家の發展◇ [illegible]

◇放資機關の完備◇ [illegible]

## 亜行線 (七十七)

瀧閑村

宣太郎の胸には即時に激しい[illegible]が現はれた。
「私は御存じです。それで御用は?」
「いや、少しおのぶ……奥さんにお話したい事がありまして……」
「さうですか、併し私が主人ですから、御用は私が伺ひます」
「それではお暇を頂きませう」
「いや女と云ふものは[illegible]」
「云ふ迄も無く歸ります」
[illegible]
宣太郎はおのぶを睨んだ。おのぶは全く顔を擧げ得なかつた。
「おのぶ、誰方か。」
「返事に依つては俺にも相當の考へがあるぞ。」
おのぶは卒倒して、そこへ[illegible]倒れてしまつた。

---


京城地方法院 商業登記
[illegible]

法人登記
[illegible]
京城地方法院旌善出張所

藤井儀に告ぐ 直ぐ歸國せよ
神戸 島田久吉

公告
[illegible]

工業界の權威 西田工學博士 慶松[illegible]

實驗化
特價 壹時拂込貳拾圓 同二回拂込廿四圓

秋蠶種
特價金六拾錢 送料弊社負擔
京城府龍山 東蠶社
電話龍山六四一番 振替京城二六二番

夏冬洋服 小倉服 下品販賣
[illegible]

かつけ

勉強しても事務をとつてもすぐ疲れる人。
夜間安眠出來ぬ人。常習頭痛の人。
婦人血の道。生殖器障害の人に。
ほんとによく効く薬は
泰昌の
エク[illegible]

## 烏蘇里方面戰報

### △ハ市日本軍歡迎

【哈爾賓特電】ハバロフスク市民は歡喜して日本軍を迎へり（東京特電）

### △我派遣軍と軍票

日本派遣軍の沿線に於ける軍票に就いては露國人内に反對者あれど他國軍に比し物資購入多き爲め軍票を用ひざれば不便を受け又一般に流通充分ならず尚は軍票は鮮銀にて引替ふる筈なれば別段不都合無き筈なりと（東京特電）

## 滿洲里方面戰報

### △我軍チタ進入 ソコツウーエフスキー方面安靜 公報

十一日陸軍省公報＝九月初めソコツウーエフスキー附近に敵兵來襲すとの報により滿洲里藤井枝隊より該地に派遣せられたる磯林大佐の指揮する部隊は九月三日目的地に到着せしも既に所在の敵兵我軍の來著を知りアレキサンドロフスキー方面に撤退しソコツウーエフスキー附近の人民皆な安んじて我軍を歡迎するの情況なりしを以て該隊は一先づ滿洲里に歸還し更に引續き鐵道に據りチタに向ひて前進を起し其先頭部隊は九月八日午後チタに到着せり而して同地市民は衷心我軍を歡迎し厚意を表したり（東京特電）

### ◇オムスク政府閣員

【哈爾賓特電】オムスク政府の閣員は左の如くにて頭領五名より成り居り（東京特電）

▲ウオビゴドスキー氏（無所屬立憲民主黨より穩和健なり）▲センプルニコフ氏▲クシエフスキー氏（穩健派）▲陸相クリゼンアウヤーノフ大佐▲文相サポジニコフ博士

### ◇エカテリンブルグ會議散會 更に熱誠者のみ會議中

【哈爾賓特電】オムスク、サマラ、ウラルの各政府代表者各政黨代表者、憲法議會議員等はエカテリンブルグ（東露ウラル山中の都會にして鐵道三叉線上にあり）に會し八月二十三日より五日間一主權確定會議を開會せしに議論百出終に決定を見ず散會し熱誠者相計り再び九月一日以來會議中なりと（東京特電）

### ◇在露我官民引揚

日米伊三國外交官及び居留民は露國を引揚げ既に瑞典首府ストツクホルムに到著せり（倫敦特電）

### ◇赤衞軍ヴ市撤退

赤衞軍はヴオログダを撤退せり是れ同地に於て農民蜂起して一揆を起せる結果なりと傳へらる（合同通信電報）

### ◇伊軍ムルマン到著

伊太利軍若干はムルマンに到著せり（合同通信電報）

### ◇サンカンタン近し 佛軍漸くラフエールに近迫す

佛軍は漸次ラフエールに近迫しつゝルハメルに到著し今やサンカンタンを距る僅四哩の地點にあり一方英軍はグーゾークールを攻撃しつゝ既にヴエンデン及びウエンマンを占領せり（合同通信電報）

### ◇獨西紛議解けん

獨逸潜航艇撃沈に關する獨逸對西班牙間の紛議は滿足なる解決點に到達したり右に關し近く西班牙內閣は會議を開く筈なり（合同通信電報）

### ◇北歐同盟と聯議

スカンヂナビヤ聯合國際議會は北歐同盟に對し支持を與へたり（アムステルダム電報）

### ◎八月京城氣象（京城測候所調査）

…其月中變化は上旬及び下旬に…十三年六に次ぐものにして月央前三時多照にして從つて快晴日數多…調に經過したり

### ◇過軍蒙古竄入

過激派軍の一部は蒙古に逃げ込みたりと傳へらる（哈爾賓特電）

### ◇米大使戰地視察か

米國大使モーリス氏の十五日敦賀出帆鳳山丸にて浦鹽へ渡航の用向きは傷病兵の訪問及び米國軍活動に於ける形勢を視察するに在りと傳へらる（東京電報）

### ◇西政府承認要求

帝國ホテルに滞在中の西伯利議員ペトロフ氏は寺内首相、後藤外相、大島陸相等を訪問し西伯利政府承認に關し會議する所ありたり（東京電報）

### ◇怪露人浦港行

例の怪露人として上下の注視を浴びつゝありし露國軍人は十日敦賀に現はれ浦鹽に向へり（敦賀電報）

### ◇三浦子首相訪問

三浦子爵は十日夕寺内首相を官邸に訪問し時局問題に就き懇談せり（東京電報）

### ◇憲政大會延期

十四日開會の筈なりし憲政會大會は無期延期となすに決せり（東京電報）

### ◇勅議內定說

貴族院勅選議員の補缺は司法大臣松室致氏以下七名に內定せりとの說あり（東京電報）

### ◇煙草年値上か

政府は葉煙草買上値段を引上げたる結果其の支出額に對する增收を圖る可く本年末若くは來年度に於て煙草の値上げを斷行する事に決定せりとの說あり（東京電報）

### ◇勸業債券發行

勸業銀行にては債券一千萬圓を發行し十月二日より賣出開始す可しと傳へらる（東京特電）

### ◇富山縣視察團

富山縣觀察團は十一日清津著官民の歡迎午餐會に臨み十二日羅南鏡城等を觀察し十三日元山に向ふ豫定なりと（清津特電）

### ◎英國撃沈船引揚作業 五割は既に浮揚す

▲既往三ケ年半の間に於いて敵潜艇の爲に撃沈されたる英船の數は四百隻なるが其內五割は既に引揚げられたり當局者は海軍サルヴエージ課にして其職員は戰前此事に從事したる潜水會社の技師より成立るが戰前に在りては今日に比して賠償金に低廉なりし爲沈没船を引揚げて修繕を加ふるも收支償はざるもの多かりしかど今は事態一變して十二分に引合ひ其結果引揚の方法に付ても諸種の發明を誘起するに至れり ▲從來ワイヤ、ロープを用ゐて水底より引揚得べき重量の最大限は千五百噸と註せられたるも此九月のワイア、ロープ十六本を用ゐて海底の泥中より引揚げたる英汽船某號は二千七百五十噸なり同船は最初第一回の扛起に依りて一回移動せしめソレより漸次淺瀬に曳き行き假修理を施し結局港に送られたる次第にして其後引揚げ一服し數回航海を遂げて後機雷に觸れて全く破壞したり ▲然れども深海に沒の船舶は引揚の見込みなしルシタニアの如き其の今日の潜水限度は二十五尋なり特別の目的の爲に三十五尋に達することあるも其は少時間の作業に過ぎず今日まで引揚げたる英船の最多數は二十尋以下の海底に横たはりしものにて加之其位置は良好なりき ▲引揚げ從事者は莫大の爲めに種々危難に陷るのみならず又敵潜艇の攻撃を受くるの危險あり尤も今日迄に敵艇に撃沈されたる從業船は一隻に過ぎず潜水夫の危險も今回は格別に多し沈沒船內の腐敗せる野菜類肉類より發生せる瓦斯は往々潜水夫を窒息せしむることありたり又は渦類は硫素化水素を發生して潜水夫の眼を潰し或は大患に陷らせしむることあり右につき目下の潜水夫は何れも有毒瓦斯消しの藥劑を用意して沈下することゝなれり ▲新式水中電氣發動喞筒は沈没船の引揚げに多大の貢獻を爲しつゝあり近頃撃沈されたる某貨物船の如き千五百萬弗以上の食料品を積載しありたるが船舶に穿たれたる孔は長さ四十呎幅二十八呎に及びしが海濱に乘り上ぐべく曳き行く途中にて沈没したり此際舊式の喞筒にては全く手に餘りしも電氣喞筒は機關室及び後部船艙の水を全部排出し得て無事救濟の効を奏したり ▲千九百十五年より昨年まで二箇年間の引き揚げ數は二百六十隻にして何れも大噸數の汽船なるが本年に入りては一月に十四隻二月に四十一隻三月に二十七隻四月に三十六隻五月に十九隻を引揚げたり此內には國外にて引揚げたる英船を含まず（倫敦海外公報）

## 大阪より

### ▲大阪貿易發展

大阪港本年一月以降五月迄の輸出高は一億三千九百七十九萬圓にして前年同期に比し四千二百八十八萬圓を增し輸入額は五千五百六十七萬圓にて同上二千三百四十六萬圓の增加にして中超額八千四百萬圓に達せり主なる輸出品は綿絲廿手以下八百十四萬圓廿手以上千六百七萬圓綿布綿千四百七十一萬圓白木綿三百七十八萬圓生金巾及びシーチング二千百八十六萬圓綿莫大小肌著百七十五萬圓琺瑯及び眞鍮二千卅八萬圓銅四百七十五萬圓銅製品二百八十一萬圓各種金屬品七百九十八萬圓洋燈及び附屬品百廿五萬圓輸入の主なるものは壜鐵條鐵三百十五萬圓條等線筒管の諸鐵七千二百八萬圓…一百十四萬圓棉花二百三十三萬圓野蠶絲百廿八萬圓等なりと

### ▲歐洲生產減少

戰局進展と共に歐洲列國の補充兵徴募の必要益々增加し特に英國の如きは殆ど徴兵案不成立の結果約五十萬の補充兵を工場職工に課する事となりマンチエスター市場は印度南洋方面の綿布供給難となり又內地向綿布類其他雜貨の缺乏を感ずるもの多く爲に最近解禁を行ひし品目頗る多し佛國も略同一の狀況にして最近解禁せられし品類は數に於て本邦品の解禁せられしもの少からず是等の好影響は九月以降の貿易に現はれ本年下半期の貿易は輸出超過を見るに至るべき趨勢なりと

### ▲米國四大研究所

米國に於ける化學工業を初め學術的研究機關の創立旺盛なるは紐育を初め市俄古ピッツバーグ等東海岸に多く規模の大なることは歐洲を凌ぐの觀あり就中カーネギー研究所は本部をワシントンに置き支部を殆んど全國各州に設置し其研究方法は本部支部同一の研究を爲さず何れも部分的研究に從事し各特色ある研究成績を擧げ化學工業界に頭角を擡げ其資本五千萬圓の巨額なり紐育に於けるロツクフエラー研究所は資本二千六百萬圓にて化學及び一般工業に新生面を開かんとし附屬病院を設置して其に出せる藥品の實地試驗を患者に應用して居れり又ドロンエン、バニー研究所に於いては電氣に關する學術及び實際問題に對し幾多の大設備を整へ米國に適する理論研究を爲し居れり又メロン研究所に於ては化學工業に對する凡ての實際問題に必要なる研究を爲し發見の成績顯著なるものあり以上の四研究所は米國の代表的四大研究所と見るべく實に龐大にして完備せるものなりと

### ▲比島木船建造

比律賓島にては混土船建造の爲め我國よりセメントの輸入一時莫大なる數字を計上するに至りたるが比島特殊の經濟事情よりすれば木造船建造の方途に有利なる爲め昨今にては一時に於ける我國の如く木造船の建造旺盛を呈するに至れり而して之が爲セメントの同島向輸出は今後多大の減少を來すべきものにあらざるか

### ◎支那米輸入有望

支那產業の大宗はいふ迄もなく農業なるが交通の發達農業の進步に伴ひ年々產額の增加著しきものあり唯支那の統計は机上の豫想計算なる爲め實際額より三四割方少く見積られつつありとの非難あれど支那政府の發表せる昨六年の農產物統計を見るに耕地面積八千七百四十萬町步にして米產高は三億五千萬石麥は二億一千萬石雜穀は一億一千萬石豆類は七千萬石の巨大なる數字を示せり而して支那の總人口は大正六年末現在四億三千九百四十五萬五千人なるを以て米は一人當り一石に劣らざるも支那の農民は麥、黍、豆類を常食とし米は中流以上の食物として消費せらるる狀態なれば年々米の餘裕を生じ米の輸出國たる觀あり現に於て巨額の餘米を有する者少からず支那政府の米禁方針は農產の實際に適せざること明白なるを以て外米を輸入するよりも品質日本の二等米に匹敵する支那米を輸入する方代用品として歡迎せらるべく要は當局の折衝如何にあるべしといふ（大阪支局）

### ◎鐵道工場事業

大正七年度滿鐵京城管理局工場の事業計畫は新式食堂車三輛三等客車六輛小型手荷物車二輛石炭貨車百八十輛無蓋貨車八十輛の製作にて食堂車は三輛の內二輛は殆ど完成し有蓋貨車は百八十輛の內六十輛を草梁工場にて製作中にて龍山草梁兩工場にて既に約八十輛完成し其他は目下製作中なりと

### ◎京畿道割當

既報の如く京畿道にては長谷川總督よりの寄附に係る救濟金中三千七百四十圓の分配を受けたるが道に於ては之れが趣旨を體し京城仁川の兩府尹に對しては救濟會に寄附し食糧を給與するに非ざれば生活する能はざる窮狀に在る極貧者に對する給米（麥粟豆類を含む）又は現に實行しつゝある廉賣の資に充當すべきこと又各郡守に對しては本附金は管內に於ける極貧者の食糧即ち米麥粟及び豆類の給與資金に充當すべきこと尙給與は現品を以てし現金給與は之を避くること等の希望を附し地方の實狀に鑑み適當の方法を以て速かに救助の措置を執る可く十一日左記各府郡に對し割當金額の配付を爲せり

京城府二千圓▲仁川府三百圓▲高陽郡百二十二圓▲廣州郡八十三圓▲楊州郡九十九圓▲漣川郡六十七圓▲抱川郡六十圓▲驪州郡三十四圓▲楊平郡十八圓▲加平郡九十七圓▲利川郡五十圓▲龍仁郡七十二圓▲安城郡六十五圓▲振威郡五十五圓▲水原郡百卅二圓▲始興郡五十九圓▲富川郡六十四圓▲金浦郡四十六圓▲江華郡七十七圓▲坡州郡十二圓▲長湍郡六十四圓▲開城郡百廿二圓

### ◎日郵浦鹽航路

日本郵船會社にては來る十月初旬より浦鹽航路を再開し神龍丸二千七百噸を配船する由なるが聞く所に依れば右は昨年來當時の形勢により一時休航せしも昨今出征等の爲め再開に決せるものにして內地浦鹽間を航し朝鮮には釜山にのみ寄港し元山には寄港せざる由

### ◎漆工會社設立許可

富田儀作氏外十名の發起にて組織漆工株式會社設立申請中なりし所五日其筋より認可の指令ありたり

### ◎輕鐵列車時刻

朝鮮輕便鐵道會社にては十一日より全北輕鐵株式會社に於て列車時刻の改正をなしたるが左の如し

▲裡里行（北行） 午前七時十分 裡里著 同 九時五十分 同 午後二時三十分 同 五時 同

▲全州行（南行） 午前九時四十分 全州著 同 十一時 同 午後十二時十分 同 午後五時 同

### ◎地方米價下落

各月末來軍需品の輸送遲延を呈せるに九月よりは特別輸送の開始あり鐵道輸送力は殆ど一般貨物に及ばざるを以て鐵道沿線に於ける米產地は雜穀のみにて搬出しなく殊に不澤島致院鳥山地方にては米價軟調を呈し來れりと

### ◎鑛業登錄（自八月廿八日至九月三日）

▲鑛業權設定 慶尚北道清道郡梅田面 銀鉛鑛 五十七萬二千九百六坪 …

▲鑛業權消滅 …

### ◎判任見習試驗

來る十月六日總督府及び各道にて判任見習試驗を施行すべく志願者は九月九日十日十一日の總督府官報廣告欄判任見習採用試驗志願者心得を參照し來る二十五日迄に試驗を受けんとする官廳に出願すべし

### ◎木浦の海員試驗

來る十六日より遞信局にては木浦海事出張所に於て船舶職員試驗を執行する事となり河野技師は既に同地に出張したるが受驗申込者は一等運轉士一名機關手以下約二十名なり

### ◎輕鐵

朝鮮輕便鐵道…二呎六吋…新製方を京…りたるに就き…に應ず可き旨…

### 烏瞰

…は二萬五千人に一人英國では二十萬人に一人獨逸では七十萬人に一人の割合である▲處が西班牙では千人に一人總數四千人の百歳長壽者があつて米國に比するも廿五倍其の率が高い▲人蔘御座れ何に御座れで苟くも長壽の藥とさへ云へば呑んで見たくなる長壽切望者を大分羨ます事だらう▲最一つ羨ませ序に南米ブラヂルに行くと加古シと云ふ植物がある▲此の藥は滋養分に富んで居る上に此葉を嚼んで居れば一日二日食事をせなくても大丈夫だ▲全く食糧の代用物になるから十人は皆此葉を嚼んで居る▲此植物さへあれば米高なども平氣なものだチト取り寄せて栽培しては何うだらう羨ましいナア

### ◎仁川米豆取引（十一日の…）

### 文官試驗課目及び募集規定

…御設立相成候…追て演藝會收支計算の上は本紙にて御報上候

大正七年九月

六郷新十郎
花柳芳之助
杵屋勝助
外門弟一同

大阪有田ドラッグ商會 南大門外 黄金町三丁目 京城龍山寺各地に偽物あり御注意

# 畏し、御勇武の御面影

## 東宮殿下の御修德（續き）

### 葉山の海に六町餘を泳ぎ給ふ

東宮武官長 陸軍少將 小川賢之助氏謹話

肥ゆる人も勇むてふ秋となれば機動演習が始まる、そこで近衛師團の演習には必ず野邊の草葉を踏く駒の跡に踏みしだかせて行啓遊ばさるゝを常とせらるゝが殿下に御在外に傳へたい一事がある。それは毎年の事ながら夏は

◈葉山か 箱根へ、冬は沼津なぞへ御出で遊ばすのであるが、是を目して各新聞紙上には御避暑及び御避寒など、書き立てゝゐるが、是れは殿下に於かせられては御本意ならぬ事である、決して御避暑でもなければ御避寒でもない殿下には御體育の事に就て御心を用ひさせ給ふのであつて日曜などに時折には

新宿の野にゴルフの運動を 遊ばす際である、尤もゴルフと登山とは殊更に御好みあり登山など遊ばす折などは殿下の御健足には侍從なども遠く及ばず侍に御跡を御慕ひ致して漸く御跡を慕ふ事が出來る位である、それで御身體は目に見ねて發育遊ばすのであら、それ趣近に

◈勇壯なる事を御好みになる殿下に對し奉つて御避暑、御避寒の語の御氣に召すべき筈がないではないか宜しく今後世人をして誤解のない樣に特に注意して置きたいのである此程箱根より御歸京遊ばされたのであるが今其の

箱根に御滯在中の御日常を 語れば先づ御在京中の御日常と大差はないのである只御學問所がないのみであるが其の代り劍道御指南の任に當つてゐる加藤步兵大尉を御相手に午前中一時間の御稽古を遊ばされ午後二時よりは約三十分間の水泳の御練習ありそれよりは御自修と邸内の御運動で其の

◈御規則 の正しい事は驚く許りである決して勝手に御遊なさるといふ樣な事はない御登山は相變らず遊ばして發揚の御氣もなく駒嶽金時山など箱根付近に於ける山といふ山は大槪登山遊ばしたのである是れといふも下樣でいふ避暑など同一視出來ぬといふが今年は箱根に御出遊ばす以前に二週間程葉山に御滯在遊ばしたのであるが其の折こそ

御用邸の裏なる海にて水泳 の御練習を熱心に遊ばしたのである然も一日に二回であつて其御水泳の御時間など十分間程海水に浴せられて焼ける許りに陽け付たる砂の上にゴロ〳〵と御轉がりになる其の勇壯さは只見るものをして感嘆せしむるの外はないのである今迄は水槽の中でお稽古を遊ばしてゐたので海での御水泳は是が始めてゞあるそれにも係はらず

◈六町餘 は確にお泳ぎ遊ばす事が出來其の爲に御顏御手の膚ひなく御身體は眞黑にならせられてゐるのであるかく勇壯ではらせられるが近侍に對せられては頗る御寬厚にましまし其の深き御慈悲には皆々感泣してゐる次第である（東京支局）

# 五百餘名の社會黨 銃殺さる

ペトログラード來電＝五百十二名の社會黨員はトロツキー暗殺を企てたる爲め全部銃殺されたり（アムステルダム經由）

## レニン暗殺婦人 死刑執行

激派領袖レニンを狙撃せし革命黨婦人カプランは死刑執行されたり（合同通信電報）

## チェック傷病兵元山に來らん

近日チエック傷病兵五十名十三日入港の豫定にて元山に來るとの說あり右の上は元山府山手の米人經營の救世病院に收容する筈なりと（元山特電）

# 流刑人と女とが開いた市街

## 我騎兵先遣隊が進入したチタ

二千呎の高原、冬は却々寒氣が酷しいが夏は青葉の眺めが美しい

### 砂金や木材が頗る豐富

六日藤井枝隊の騎兵先遣隊はチタ市に進入して在住露人から盛んな歡迎を受けたといふ報があつたチタとは何う言ふ處かハルビンからチタ迄は鐵路八百七十三哩あつて市はレナ河とエニセー河の水源の南に當り又黑龍の上流に位置して居るから北極洋の水系と太平洋の水系との分水嶺をしてゐる地方の中心で海拔實に二千三百呎インゴダ山の南麓にある

氣候は晴朗で極めて冬期は地下三四尺迄も凍結

の樣に凍る傍し附近一帶の土地は有機物に富んでゐるから野菜を作るには適し春から秋へかけては生育が頗る良い森林が散在してゐるから夏は青葉若葉が目に映いて却々の美觀である後貝加爾州も此邊になると面目一新して風致を增す果しなき野原は地平線に列なつて遠方から見ると彼方の森林の陰に後貝加爾州唯一の都市が潜んでゐやうとは何人も推察する事が出來ぬ、チタは彼の千八百二十五年露國に革命の火焔をつけた

十二月黨員が流刑に處せられたので有名で

ある其頃は家といつても無く流刑人自らが監獄を建た位の處だつた其の革命黨員中には貴族が多かつたので何々侯爵や何々伯爵の夫人や關係者などが流刑された良人や主人を追つかけて來て失意と孤獨とに煩悶しつゝある人々を慰藉するに努めた所で住むに家も無いので彼等は纖弱き女の身で十人を從へして家屋を建造した而して其等夫人の活動がチタ最初の街を造つたのでダムスカヤウリツア即ち

婦人町と呼ばれて當年の面影を止めて居る

此の間には種々の悲劇や活劇や悲慘な挿話も尠くはない斯てチタは漸次發達した日露戰爭前迄は人口一萬三千に過ぎなかつたが戰後露國政府は鋭意移民の奬勵に努めた結果千九百十二年には露支人合せて八萬近くになつた市街はチタ川とインゴダ川との交叉點にあつて下流シルカ川から出る砂金は益々チタをして繁華な都市と成めて行く此のシルカ川はアルゴン川を合して黑龍江に注ぐのであるが四月の末に氷が解初めると五月には

最う小蒸汽が通江して來てチタに春を齎らす

市民は此の小蒸汽の汽笛を春の呼び聲と聞き狂喜して長い冬の眠りから覺める其の頃になると筏はチタを發してニコライスク迄流れて行く實に太平洋の口まで木材を流出するのであるチタから南へ九十六露里も行くとカルイムスカヤに出る此處は黑龍、東清兩鐵道の分岐點である即ち一は黑龍江畔を東に走せ一はインゴダ鐵橋を越ねて北滿洲に出る土地が漸次高くなるので山地では機關車を二臺聯結するが速力は一時間に約廿五露里位しか走らぬ

此邊一帶樹木は柳許りで所々に白樺が交つて

ゐる春から夏へかけて天氣が續くので空氣が乾燥し若し山火事でも起さうものなら五日も七日も燃る高原の煙は非常に雄壯な感を興へる土人は如何に森林が燃たとて消し止める事等は考へぬ其儘放棄して其の雄壯な有樣を眺めてゐるだけ木材は豐富である此の一望大に連なる高原の中晴切つた中空に日章旗の翻る樣は何の樣な眺であらう思ふだに痛快の極みであるハバロフスクといひチタといひ

少しは手當へのある戰鬪があるかと思つたが

意外に呆氣なく日本軍の進入を見たのは要するに敵が我軍の威風と勇悍に戰慄して意氣消沈したからであらう

（一）（三）我軍が進軍しつゝある後貝加爾鐵道沿線の光景（二）我先遣騎兵の進入せるチタ市アムールスカヤ街

# 執行長の後任問題

## 大した曲折なし

十一日朝刊新報西本願寺執行長利井明朗師の辭職を齎らして若草の本願寺を訪へば作職は『只今御社の新聞を見て初めて知つたやうな次第です

◆全く老病 で職に堪へられない事は土渕師が付切りで居るのを見ても明かです』と語つてゐた足を轉じて某消息通の意見を叩けば『本願寺が立憲文治を布いたのは我國政府よりも古い事であるがそれがため平和が亂れて居るやうである利井明朗師は大正三年に執行となつた

◆中立の人 であるが今じは洪水寺に屬して居るとも見られやう法水寺は其後大三會と合併して却々勢力もあるけれど師の後任としては反對派の研究派が必ず小田尊順師を推すに違ひないしまた小田師も利井內局に對して

◆義理から でも起つてあらうが一方元大三會の牛耳を取つて居た本多師が出るかも知れない大體に於て病氣退職が明かである上は余り大きな衝突もあるまい』

# 襷姿、甲斐々々しく

## 繪葉書を配つたり湯茶を侑めたり

### 遠征將士を迎へて軍國婦人の眼覺ましい活動振

十一日は早朝から北行する第三師團の○○部を始め○○團○○部其の他の各部隊が前日の如く龍山を通過したが京城官民の送迎は夕刊所報の如く頗る盛んなものであつた、殊に愛國婦人會員、將校婦人、赤十字社同窓會員の活動は

◈目覺まし いもので停車中の疲れを休める將士のために中々甲斐々々しく襷掛で繪葉書の分配やら湯茶の接待やら殆ど獻身的に出征者の長途の勞を慰めてゐた將士は何れも大喜びでこの

◈優しい歡待 を受けてゐた、愛國婦人會の十一日の送迎當番になつた夫人達は鈴木度支部長夫人、小原農商工部長官夫人、各長官夫人、久水外事課長夫人、佐藤、宮谷兩博士夫人其の他合計三十名であつたが、是等の人は兵士の休憩中何くれとなく世話をやく以外に次の列車を待つ合ひ間々々には何れも

◈慰問袋の 製作に懸命に振らせつゝ針を運ばせて遣かに軍國婦人の意氣を見せてゐた、又娘盛りの京城高等女學校卒業生が同窓會長の成田校長に指揮されて、同窓會一同の名を以て『御出征の長途をまつる』と記した名刺を列車中の將士に配れながら『どうぞ

◈お國の爲 に確かりお働き下さい』といふやうなことを言つて歩くと兵士達はもう非常の滿足で『遣りますとも、遣りますとも』と勇み立つのであつた、迎へに出てゐる龍山の軍人中には出征者の中から知人を見付け出して、『おめでたう、旨いことをやつたなア』『しつかり遣つて來いよ』『あ、何が遣つてくるよ、乾杯と答へて

◈意氣昂然 たる樣子であつた、後もあれ、斯うして夜を日につぎて遠い西伯利の野に送られて行く人達は內地に較べて朝鮮における官民の歡待が特に深厚であることを衷心から感謝して行く者が多數あつた

## 山室大佐著釜

救世軍大佐山室軍平氏は十一日朝高麗丸にて著釜釜山各所にて講演を爲せり（釜山特電）

# 八市占領殊動隊

## 陣野大尉の率うる二中隊

ハバロフスクを占領せるは陣野儀三郎大尉の率うる二中隊にて之と行動を共にしたる步兵は第十四聯隊の某中隊なりと（大阪）

# 秋色は是から愈々濃か

## 平穩で經過した全國の二百廿日

◇…昨今著るしい朝夕の冷氣は何うした譯か

氣遣はれし二百十日も全國平穩に經過した頃に秋氣立つた朝鮮の氣温は十一日午前六時の觀測に據れば京仁地方十八度

◇…最も低下せる地方では平北楚山十度南鮮方面は多く十八度乃至廿度の温度にある天氣槪して晴朗南鮮地方に於て釜山附近は曇天であるが風穩かに頗る平穩である是支那大陸に現はれたる高氣壓が漸次黃海に出で朝鮮を過ぎつて日本海に出でんとしつゝあるからで恐らくは好晴打續き爽涼たる北風が誘ふと共に秋色これから濃く濃かになるであらう

◇…朝夕の冷氣 は昨今著るしく肌に感ずる樣であるが之を昨年の氣温に比較すると十日午前の温度は京仁地方にあつては却つて一度暖かく例年とは少しも差異がない南鮮方面は幾分低下の傾きあるも東海岸元山方面は均二度の暖かさで先づ昨今朝夕の冷氣は當然の氣温と言つて宜しい內地も京都大阪等は十八度乃至二十度の低温にある事が新聞紙上で見た

◇…昨年の降霜 は本年よりも二十日餘り早い事になる、先づ鏡城方面では十月に入つて降霜を見るが、本年は何等の報告が來ないから今日迄には降霜は到來して居らぬ暖かい地方では成るか降霜する事は斷じて無いので今日まで日本の降霜は認めず此の二十七日頃の記錄もある

◇…朝鮮半島を 過ぎつて日本海に出たが本年は去る六日頃から南洋方面に七百四十六ミリの低氣壓が發生したが既に五六日間動かずに固定して居る該低氣壓は恐らく太平洋面を北進して日本內陸に襲撃する事なく東南に消ゆると想像してゐたが今尚進路を示さず固定の姿にあるからには內地は決して該低氣壓の進出如何に依つては大荒れにはならぬ但し朝鮮は前掲の高氣壓が

◇…支那大陸に 七百六十ミリを示して黃海に向つて進行しつゝあるから之が爲め南洋の低氣壓はよし移動するとも朝鮮半島へ襲ふ事は斷じてなく勿論朝鮮は今の處頗る安全である（仁川測候所長談）

# 貨車一輛に嫁入道具

## 廿萬圓を持出した女の再婚

東京の船成金石田熊太郎の前妻恒子は昨年春二十萬圓を携帶して家出し裁判沙汰となり熊太郎と別れて郷里に歸り居たるが此度八幡製鐵所の某御用商人に再縁する事となり貨車一輛に婚禮道具を滿載して侍女二名を從へ福岡に向ひた（大阪特電）

## 少年の横領

原籍廣島縣賀茂郡東高屋村當時住所不定無職蓮池賢次郎（一七）は七月廿一日臼井才吉方に雇はれ中豆腐代及び剩錢一圓の詐取横領をなしたるを手はじめに前後七件の詐欺横領をなしたるかど發覺檢擧されたるが八月廿三日未定年者なると且改悛の狀あるより起訴猶豫となれるに拘らず將に決定せんとする矢先更に同町野又一方に雇はれ中主命にて本町一丁目津輕洋品店より代價受取の爲め同店に赴き洋傘一本（價格三圓廿錢）を受取り歸途所持金の內より一圓二十錢を費消逃走したる事發覺し十一日終に檢事局送りとなれり

## 車夫を蹴殺す

住所不定無職前科窃盜三犯金聖完（二二）は三日午前四時太平通り二の廿九人力車駐車場に於て同三五一番地車夫（三一）成春奎外二名の車夫を

第六回京日お伽講演會

皆さんお待ち兼の……

◇……お爲になる面白い……◇

日時 九月十四日（土曜）午後二時

會場 鍾路小學校講堂に於いて

◈消守敎習所開所式に於ける國分司法部長官の訓示

## 記念撮影

をした上四時散會したが此敎習所は實に朝鮮始政以來の施設である從つて其の目的とする看守敎習については典獄の報告長官檢事長等當局者の訓示祝辭の裡に多大の抱負と期待とが現はれ喜びが溢れて居た、典獄の報告によれば此敎習所は一箇年

所構內に於て擧行、柿原典獄の報告に始まり國分司法部長官、中村覆審法院檢事長の訓示、來賓總代渡邊高等法院長の祝辭あり次で典獄の挨拶を以て式を閉ぢ

## 一萬五千

圓の豫算に

# 朝鮮で始ての看守養成所

十一日開所式舉行

生徒は卅六名

朝鮮總督府看守敎習所開所式は十一日午後二時より京城西小門同敎習所內に於て擧行

## 惡い旅役者

香川縣中多度郡琴平町生れ岩本正夫ことは全南榮山浦にて飲食店を開業中南平邑內某理髮店の娘にして當時榮山浦にて女中奉公中なりし白石ツタオ（一八）と馴染み將來は女優に仕立て上げんなどと甘言を弄して連れ出し四五人連れを作りツタオも交りて座敷芝居を打つゝ木浦に流れ入りたるところを彼の部下に怪しまれ拘留八日に處せらる

## 計十四名

が任命されたる者は西大門監獄より九名、本府監獄課及び京城監獄より五名

## 一萬五千圓

の豫算にて西大門監獄に附設されたものでその第一回の募集を七月末より始め志願者九十九名中より三十六名を採用した敎習日時は三週間で一箇年を通じて百八十名を修業させる筈敎官としては西大門監獄より十四名が任命され校舍は西小門町元土地調査局分室を讓り受けたものである』と他元氣な敎習生の三十の顏を並べる敎室は靜かで凉し相であつた敎習生は何れも其前途を囑目されてゐる

◆

## 小さい日米親善

持地夫人の子供會

又土曜日毎に開く

政務總監官邸に招かれ持地夫人の子供會は日米親善を意味して生れた持地夫人の考案で每土曜日午後から愛嬌者なる亞米利加の子供十數名は休暇前まで熱心に京城本部でも開かれて居つたが、音樂の上手な美しいアメリカの先生が歸國したので今日まで中止の有樣であつた、ところが外には亞米利加の活動が日米を深い親善にむすび付けて居る今日國の發したる第二の國民をしてその感念を深からしめるのは目下緊要の急務である先生も再び歸京する人があつて見付かつたのを幸ひ以前に倣して有益な集りを毎土曜日午後三時から開く本日に開くと云ふので子供達は今からもう英語の合唱を練習して居るさうである

# 三菱の寄附金

## 京畿道に於ける配付の振合ひ

### 京城は四千圓

米價騰貴の影響を受け生活困難者の救助の資として三菱製鐵株式會社より金三萬圓を朝鮮各道に對して寄附あり總督府にては夫々各道に割當て京畿道に對して金七千四百八十圓配付されたるは既報の通りなるが本道にては人口其他に鑑み管內各府郡に對し十一日左記の如く配付の手續を爲せり

| | |
|---|---|
| 京城府 | 四千圓 |
| 仁川府 | 六百圓 |
| 高陽郡 | 百四十四圓 |
| 廣州郡 | 百六十六圓 |
| 楊州郡 | 百九十八圓 |
| 漣川郡 | 百三十四圓 |
| 抱川郡 | 百二十圓 |
| 加平郡 | 六十八圓 |
| 楊平郡 | 百三十六圓 |
| 驪州郡 | 百十四圓 |
| 利川郡 | 百圓 |
| 龍仁郡 | 百四十四圓 |
| 安城郡 | 百三十圓 |
| 振威郡 | 百十圓 |
| 水原郡 | 百六十四圓 |
| 始興郡 | 百十八圓 |
| 富川郡 | 百三十四圓 |
| 金浦郡 | 九十三圓 |
| 江華郡 | 百四十圓 |
| 坡州郡 | 百四圓 |
| 長湍郡 | 百二十圓 |
| 開城郡 | 百四十四圓 |

# 十日の施米

京城救濟會に於ける米穀救助狀況を聞くに九月十日扱ひ施米石高內鮮人合計に於て二百四十三升施米戶數內地人九戶千五人の鮮人四千六十八戶百三十五人なり四斗三升にして此の

# 救濟會寄附

金五十圓　伊東千代

金五十圓　金然龜

金百圓　李夏榮

金三百圓　明治生命保險會社京城出張所　中村暉

小計金五百圓

累計金九萬四百四十六圓二十錢也

◎乃木將軍記念講演　來る十三日は乃木將軍殉死七周年に相當するより鍾路尋常高等小學校にては午前十一時よりこれが記念式を擧行し大將に關する講演會を開催する由なり

# 南大門まで

内地見學團より（廿）　堀川生

二十九日朝ん時半、京城着、卒業生の案內で一行は東萊溫泉に行く、三里の道を輕便で一時間半も搖るのだから堪らない。內地の便利な交通機關を思ひ出しては偷更此觀する。加之に朝食つて居ない、東萊に著いたのは彼是十一時半。それから湯に入つて飯を食つたのは十二時近、二時から歡迎會が開かれた、旅の疲で元氣ある福士も出ない、五時閉會して夕食を喫し各自宿へ入つて歸る、卒業生のために何くれも盛んなる歡勞を盡し下さつた卒業生諸兄の御厚情に感謝して我に歸心深く御禮申します

釜山は多數の軍人が消つた相だ假小屋の軍馬、銃や、軍刀が白い布で卷いた軍人が浮山目に留る、自分の居る汽車に一兵卒が乘つた、窓、間から下女が覗いて居たが、之を見るや否や『萬歲』と叫んだ、流石は軍國、一サーベントに至るまで國のため君のために努めて居ると云ふ所謂君國の精神に溢ちて居る

十一時半大邱の列車に乘つて三日朝樂山麓校長以下諸先生に迎へられて南大門に著いた。何となく永き間遊き他鄕にあつて歸省して父母の膝下に見り著いた樣な氣がした（をはり）

一、店員內地人二名

一、印刷職工三名

右至急募集す

平壤奧田洋行

# 讀者文藝

（一等には五十錢の京日振替券を呈す）

▲川柳 煙草　在京城 茂呂繁一

◎煙草屋の店へ番頭が手切れなり（一等）京城府本町二丁目京城新聞社內

▲禁煙の誓まで容む克己心　利川 祈光生

▲輪に吹けば寺一門山はりかれ　金一 浦 きの字

▲煙草値みの利かぬ金持草　京城 淡々生

▲氣になる金で煙草屋を建て　西館 奇 峯生

▲煙草屋の看板は何いか此か頻ひ　平壤 芳 ハ

# 妻の心 九十

十五の三 小林蹴月作 武内桂舟畫

それとは反對に、駒子は、自分の心に比較べて、毛頭も禮子の心を疑ふやうな事はなかつた。疑ふ心がなかつたればこそ、三月足らずの間、町川の命のまゝに從つて居たのである。そして、町川が眞に家庭の眞味を知り、子の貞實に感じて、餘儀なしでなく本當の辛抱を爲る時節が來たらば、自分は好く斷りを云つて身を退かうと思つて居たのであるが、逆に待ち設けた然う云ふ時節に達する事が出來得ずして、町川と別れ、禮子と別れ去るのは、甚だ殘念なのである。けれども、元々戀から成立つた仲でないから、好むではないが、萬止むを得ない仕儀と諦めてゐた。諦めの好い駒子は、既う薩張と町川家の家庭に見限り付けたのである。久三郎の方には尚さまぐの未練だの遺憾だのが在るかも知れぬが、駒子の方には、全くそれがない、但し禮子に對つた義俠的同情的の素志を遂し得ずに了つた丈は返すぐも禮子に對し氣の毒であり殘念に思つた。

『眞實、御世話なんか到底無駄なこッてすよ。併し、念の爲めお掛になつて御覽になるのも好いでせうが……』。

云ひ捨て、駒子は、一先づ彼方の室へ引退つた。それは勿論、立つ鳥も跡を濁さぬ爲めの下準備と知られた。禮子は、唯寂しさうに物足らぬさうに、それを見送るのみであつたが、疑ひの眼から見た彼女には、或る消極の意味に於て、寧ろ一種の心安さをも感じたのである。つまり、此方の物に極つて居る或る物を、能くも取らうとも去らうと爪を磨いで狙ひ澄して居る大敵が、今自分の眼界から消え去ると云ふ事は、その理由と結果との奈何よりも、現在の苦悶が幾らか薄らぐやうに思はれたのである。

『分らない……。駒子さんの云ふ事だつて、本當にその云ふ通りであるか無いか分つたもんぢやありや爲ない。』

禮子は、駒子の去るが儘に任せて、只玄關先まで女中と共に見送らせた丈であつた。

門は、梧桐の影に暗きを初むると共に蟋蟀の鳴く音も一入寂しく聞えた。居るべき筈の駒子が去り、歸るべき筈の良人が歸らないので、禮子は、更に幾倍の心細さを加へた。門には見ゐねど、もう秋の氣候を合點さするやうな冷やかな風が、庭の草木を渡つて、瀟々と肌に感へる。

禮子は、疾くの前に寢床を取らせて置いたのであるが、何うしたものか、それへ入つて枕に就かうと云ふ氣が起らぬ。——良人は今自分と倉島とやら云ふ待合に神輿を据込んで、鬪劇染の藝妓ごもを呼び集め、例のへべレケの態度で、嬉しはしやぎ騷いで居るのであらうか、それとも又、眞箇に駒子の若い龍を引付けて、妾の噂話に夢中しては居らぬのであらうか——頁頭りこ這麼事が氣に懸つて什麼樣にがなかつた。

何の彼の爲て居る間に、置時計の針は十一時を打つた。何時まで起て居た所で、良人の歸つて來る的はないしするので、又身體でもわるく爲ない内と思ひ直して、兎も角も床へ入る事は入つて見たものゝ、無論鈍の合さうな筈はなかつた。まだ緣側に起て居て、月を眺めて居る方が餘程優しであると思つた。

禮子は、宛然うつゝ貴の苦惱を始めた。半殺しの蛇が自分の細い首根ッ子へ絡んで締付けるやうな氣が爲た。

『……自棄、妾が是ほどの忍耐、是ほどの苦痛を堪へて、貴郎の御希望と云ふ御希望は、何一つお妨げせぬやうに氣を付、自分は死んだ氣になつて、辛抱に辛抱して居りますのに、それでも貴郎は妾の顏を見る事さへお嫌になることは、何たるお情ない御心でせう。折角彼の駒子さんをお手許へお入れしてから、まだ三月にもなりませんのに、今夜の有樣は、一體どッ何う、遊ばしたんで御座い……ます……。御隱居所の阿母さまにも若し、這麼事が知れましたら、今度こそは……。何……妾は、阿母さまの爲めに責め殺されて了ふかも知れません。』こいひさして、禮子は、額へ上るやうに自分の胸を撫へ付けたが、みしり廊下に人の跫音が爲たので、それでも若しやの寂大心に引かれて靜と窃にその方へ耳を聽した。

## 公私衛生(一)

### 注意の不注意

短野生

▲近來又復市内に蠅が著るしく殖ねた店頭を見ても電車に乘つても殊に塵芥箱の附近を通行すると殆ど蠅群の飛び襲れる態は非令何人も是を認識し得るであらう之れは何故であらうか人の注意力と謂ふものは實に恐ろしいもので曩頃から人の心が誰彼の差別なく物價騰貴、米騷動、米穀廉價、家庭經濟緊縮なごと謂ふ時局問題に沒頭し自然衛生的注意の方面がそれとなく閑却された樣な傾向があり又蠅の驅除とか捕獲とか謂ふ方面に對する警察の取締も緩らか頃頃よりも遠らいだかの樣な感じがするのである

▲傍目で見ても 是は海に餘儀なきことで何しろ此頃京城の各廳に所を覗いて見ても取締の當者は何れも一箇所十人位出張して一日面倒な世話を見て居るのであるが是れのみでも全市恐らく百人以上の警察官が動いて居るであらう、それから前後二回の豪雨によつて土地は濕り一時汚物は停滯し斯樣に色々な關係が原因事情となり蠅の增したことは確に爭はれぬ事實である、そうして今から先此多數の蠅が例の非常な勢ひで以て增殖し中には冬籠りをするものが多く出來て轉て來年の蠅を多くするのであるが米が騰つたからとて蠅の捕れぬ譯は無い而も別段の時間を要せず不斷の注意如何によつてそして市民相互の共同一致御互の制裁の力に依て譯もなく蠅退治の効果は舉るのである

## 雞頭、雁來紅

―五の日十の日會― 浮碧樓

○めざましい葉鶏頭のなかに立つて俺にわるい女だ　芹 郎

○着物のゆきたけのつまつたせいで鶏頭の種がこぼれてきます

○葉鶏頭にまぎれない私はすさんだ

○葉鶏頭一と夜さにたほれ二た夜さの影づくる　三

○香華の葉鶏頭を捨てては晴々し　眞

○千年の友仙が垂れ鶏頭を撫でるの

○手習をはじめたまんまへの鶏頭の一本强き　淸 耳 樓

○女を走つたあとの鶏頭草がゆれ居っ

○鶏頭に見つめ居る向ふが騒がしくなる也　眞 敏

○夜更の水を捨て水が光つて鶏頭

○雁來紅殺ることに陽の蒼きよ　阿 岐 良

○ぞんざいに鶏頭に友にいふものら

○鶏頭の大きな幻影で君の方に向き　鳥 堂

―九月一日―

□湖南吟社兼題句集　課題 草合 施米

宵草の水に流せし眼かな　隣 雨

垣草を合して親し雨　同

草合撫野は雨となり暮れり　碧 一

鷄の引きし草より草合　案 岸

草合落込む水の月明けし　窓

施米の一束水に寄てられぬ　十三

紬小篭に子等は裸や草合　在 淵

深山の一莖を借の草合　岡 月

嵯峨寺の椽に水すや草合　尾 花

道ふに任す壁の蟻や草合　芋 生

庭の草露の野草に負けに兆　風 骨

局名の草十種を合せけり

□私のくらしから(八)　神戸屋 せりを

○くにの弟から。

あなたの縁がなくなりました。

○倖いそのこゝろ根を捨て兎れと云ふ。

是非神戸を忘れてくれと云ふてがみ。

てがみを今握つてる。

### 讀者の領分

▲貴社全谷特派員の從軍記中特に三十秋思ひにて…見しは、貴紙を讀む併つて不行ある大…三年前攻園戰の參加を思ひ出され…中の大颱風雨、と山、石門山の…攻撃た思ひ今西伯利亞に活動する我が軍の道無き濕地の進軍さこそと察…從軍記を讀むにつれ血湧き肉躍るの感…致し申候此の後益々從軍記を大々的に記載を待ち併…貴社全谷特派員の健康…手に取る如く地圖を…

▲日向の縁に松脂が出ていくら掃除をしても美しくなりませんが之を綺麗に取る方法はありませんでせうか　お願ひます　龍山アイ女)▲私は御役所の判任官になろには隨分な苦勞いものでナカく凡人で叫ふことでないと覺り思うて居た處が私の知邊で云給仕であつた何かが判任官になつたさ成程(町小僧)▲君もなり度いなら勉強して見給へ(その給仕は感心な者だ、編輯小僧)▲市内に踏臺を讓渡下さる方が御座いましなら住所姓名共に御知らせ下さいませんか。熱心に御覽いたしたいと存じます(錦町官舍第四號)

牛乳 御用 朝鮮衛戍病院御用達 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

廣告

○羽二重續落

○印度管船目的


## 軍隊毛布

東京織物仲繼店

振替東京七三四六

## 肺病肋膜炎藥

カンサイ愛用者へ謹告す

本舗 長崎濱ノ口 極樂寺(振替八〇六番)

## 内科 胃腸病

診察夜九時迄

京城本町一丁目 石川醫院 電話一二三七九二〇九番

## 謹告

生儀三十餘年來頑固なる痔疾に惱み居候處今回京城久技肛門病院長久技秀善氏獨特神妙なる無痛注射療法に依り此の苦痛も無く全治仕り候段一家の幸福之れに過ぎず茲に同院長同醫員諸氏に奉深謝候併て同病相憐むの趣意に依り謹告仕候尙入院中懇切なる御見舞を賜はりたる各位に乍略儀以紙上御厚禮申上候 敬具

九月十日　元山横山兄弟商會主 横山喜太郎

## りん病

## 春秋庵



## Overland

TRADE MARK REG.

價格參千貳百圓

是れ九〇型也

オーヴァランド自動車の使用さるゝ數五十萬

是れ其中の一臺也

外觀美 速力大 乘心地よし 是れ後部カンチレヴアースプリング

の構造に由り粗惡なる道路を走るときも乘上らざればなり

大なるタイヤに依り駛走平易なればなり

運轉手共に乘客共に 足を伸ばす餘地あり 舵より電氣仕掛

り 女子も運轉し得

輕快にして而かも乘心地良く 動力强くして而かも操縱容易

亂暴に使用して尙破損せざる程實用向き也

附屬品完備して外に費途なし而して價格低廉なるは此自動車

が世界に雄飛する所以也

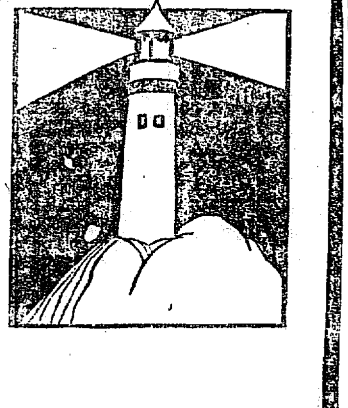
ゼー・エッチ・モーリス

京城府貞洞拾九番地

ウィリス・オーヴァランド會社

米國オハイオ州トレド市

## 健康の光明に導く



七大醫學博士の賞讃と證明を有する

美味滋養の葡萄酒

## 赤玉ポートワイン

惡疫にかゝらぬ用心には朝夕一杯は百藥に優る葡萄酒赤玉ポートワインを召上ろにあり